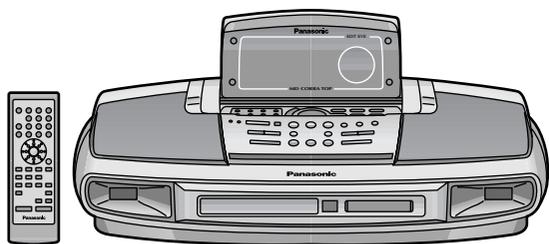


Panasonic®

パーソナル MD システム

取扱説明書

品番 RX-MDX7



このたびは、パーソナル MD システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

上手に使うって上手に節電



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

RQT4869-S

本書の見かた

本書では、本体での操作を主にして説明しています。

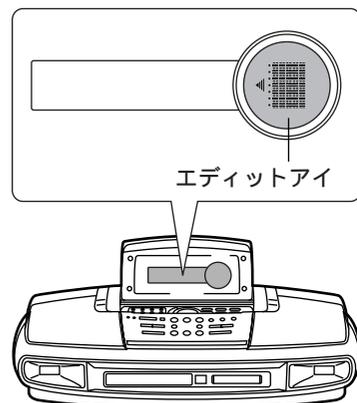
リモコンでも、本体のボタンやダイヤルと同様の名前のものは、同じように操作できます。(リモコンのみで行う操作には、**リモコンのみ** と記載しています。)

それぞれのボタンについては、44 ページ「各部のなまえ」をご参照ください。

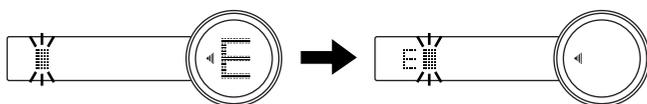
本機のエディットアイについて

タイトル入力時(⇨ 28 ページ)に表示される文字は、大きくて見やすく、離れたところからでも確認できます。

また、操作や状態により、それらをイメージするいろいろなキャラクターが表示されます。



(例) タイトル入力時



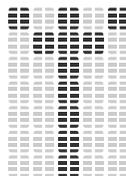
(例) MD のとき



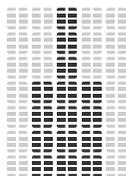
CD のとき



ラジオのとき

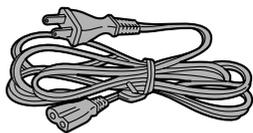


外部入力するとき



付属品の確認

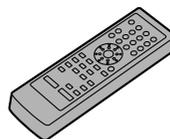
電源コード 1 本
(品番: RJA0059-J)



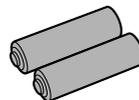
AM ループアンテナ 1 セット
(品番: RSA0026)



リモコン 1 個
(品番: RAK-RXB03WH)



リモコン用・単 3 形乾電池 2 個



付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。
() 内は買い替え時の品番を表します。

もくじ

まず

確認と準備

安全上のご注意	4
準備をする	6
電源の準備	6
アンテナの接続と調整	7
リモコンの準備	7
コプラトップを開閉する	8
デモ機能 (DEMO) を「切」にする	8
時計を合わせる	8
節電機能 (ECO) について	8

すぐ

使いたいとき

MD を聞く	10
CD を聞く	12
ラジオを聞く	14
CD を MD に録音する	16

もっと

使いこなしたいとき

MD、CD の聞きかた	18
ダイレクト / ランダム / リピート / プログラムプレイ	
放送局を記憶させて聞く	20
いろいろな録音	22
CD / ラジオ	
MD を編集する	24
曲を分ける / 移動する	24
曲をまとめる / 消す	26
タイトルを付ける	28
タイマーを使う	32
便利な機能	35
別売りの機器 / 屋外アンテナを使う	36

もし

必要なとき

MD、CD について	38
著作権 / お手入れ	39
お電話の前に一度ご確認を	
Q & A	40
こんな表示が出たら	41
故障かな!?	42
各部のなまえ	44
保証とアフターサービス	46
主な仕様	裏表紙

ご使用前に

使いかた

必要なとき

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



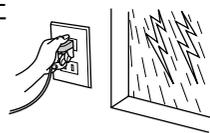
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ、機器やプラグに触れない



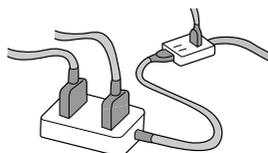
接触禁止



感電の恐れがあります。

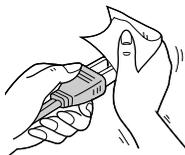
もし異常が起きたら

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

以下のようなときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

機器内部に金属や水、異物が入ったとき
煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

⚠ 警告

ご使用について

コブラトップの上にものを載せない



開閉時に、ものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。特にお子様にはご注意ください。

分解、改造したりしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

⚠ 注意

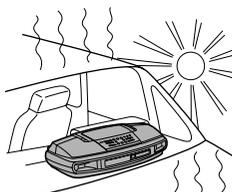
設置・接続について

放熱を妨げない



内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。コブラトップ天面や本機後面の放熱孔を、布などでふさがないように、ご注意ください。

異常に温度が高くなるところに置かない



機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



電気や油が水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない



強風でアンテナが倒れた場合に、感電やけがの原因になります。設置・工事は販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない



機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

電池について

以下のことを守り正しく取り扱う



⊕ と ⊖ は正しく入れる
新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
乾電池は充電しない

加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
長期間使用しないときは、取り出しておく

ネックレスなどの金属物といっしょにしない
乾電池の代用として充電式電池を使用しない

取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

安全上のご注意

⚠ 注意

ご使用について

CD 挿入口の奥には手を入れない



指に注意

閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。特にお子様にはご注意ください。

機器の前にものを置かない



CD 挿入部が開いたとき、ものに当たって倒れたりして、けがの原因になることがあります。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。また、引っかけたりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない



アンテナが引っかけたり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

機器に乗らない



破損して、けがの原因になることがあります。特にお子様にはご注意ください。

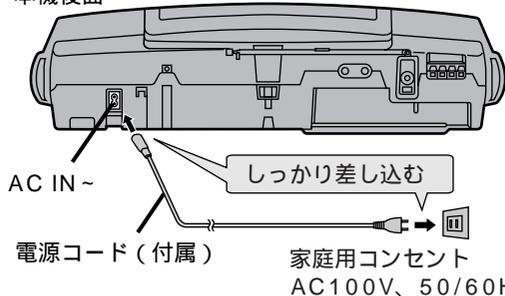
ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

電源の準備

本機後面



[0/1] ランプ



電源コードは奥までしっかりと差し込んでください。

電源コードを接続すると、[0/1] ランプが赤色に点灯します。

メモリー用乾電池 (別売り)

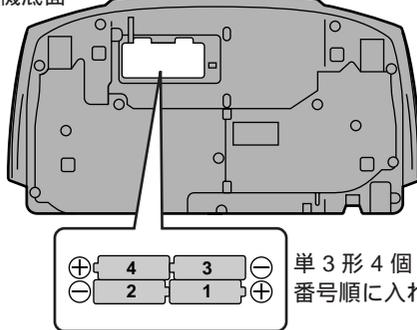
DEMO 機能・ECO 機能(☞ 8 ページ)の設定、時計やタイマー、MD や CD の予約内容、記憶させた放送局が消えるのを防ぐため、お使いになることをおすすめします。

メモリー用乾電池を使用していないと、以下のときメモリーが消えます。

停電したとき

電源プラグをコンセントから抜いたとき

本機底面



出すときは 上段は 4 番の、下段は 1 番の ⊖ 側を持ち上げる

乾電池の交換

乾電池の寿命は約 1 年です。

メモリーが消えないよう、電源コードをコンセントと本体に接続してから乾電池を交換してください。

お知らせ

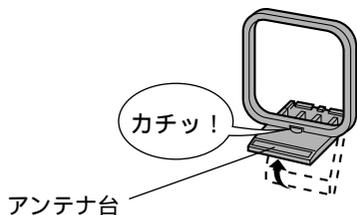
電源コードを抜くときは

電源を切ってから抜いてください。電源が入ったまま電源コードを抜くと、メモリー用乾電池の消耗が早くなります。

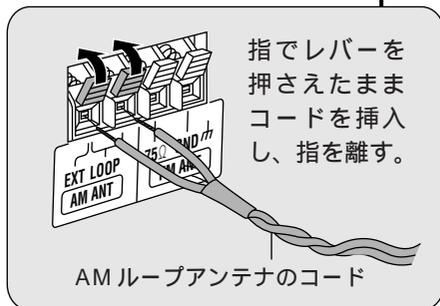
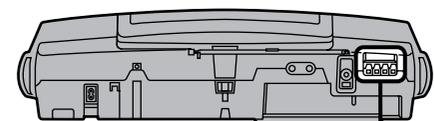
アンテナの接続と調整

AM ループアンテナ(付属)の接続と調整

1 アンテナ台を組み立てる



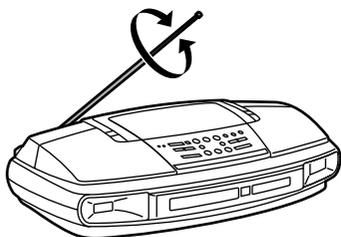
2 本機後面に接続する



放送局を受信してみて(☛15 ページ) 雑音が少ない位置と角度に AM ループアンテナを調整する。

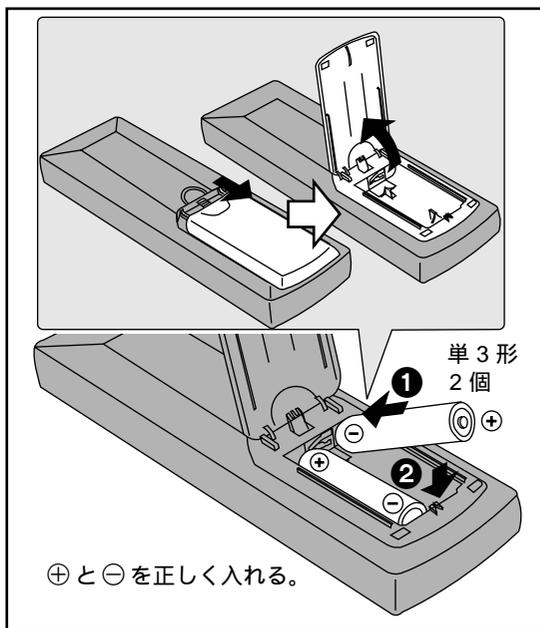
FM ホイップアンテナの調整

長さとお向きを調整する。

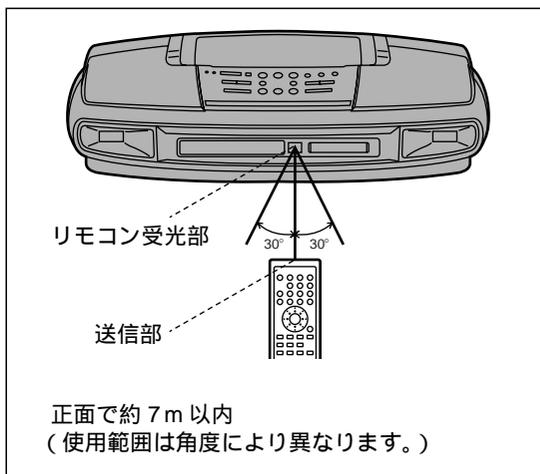


リモコンの準備

乾電池(付属)を入れる



リモコンの使いかた



正しく送信するために

受光部とリモコンの間に障害物を置かない。
受光部とリモコンの先端のほりに注意する。
受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。

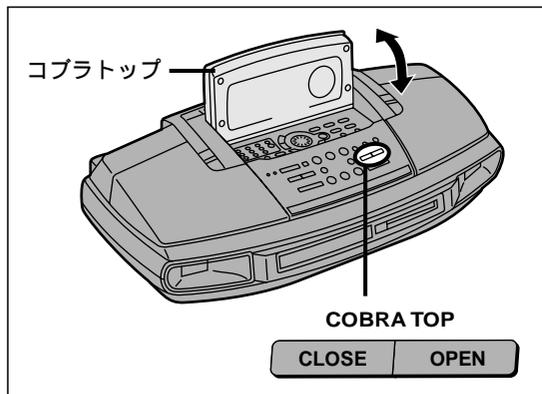
リモコンの故障防止のために

分解、改造しない。
重いものを載せない。
直射日光の当たるところに放置しない。
ジュースなど液状のものをこぼさない。

お知らせ

電波の弱い地域では、屋外アンテナの設置(☛ 36 ページ)をおすすめします。

コブラトップを開閉する



開けるには → [COBRA TOP、OPEN] を押す
パネルの表示が点灯します。

閉めるには → [COBRA TOP、CLOSE] を押す
パネルの表示が消灯します。

電源「切」時に [COBRA TOP、CLOSE] を押すと、自動的に電源が入ってコブラトップが閉まり、数秒後に電源が切れます。

コブラトップの上にものを載せないでください。
開閉時にものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。

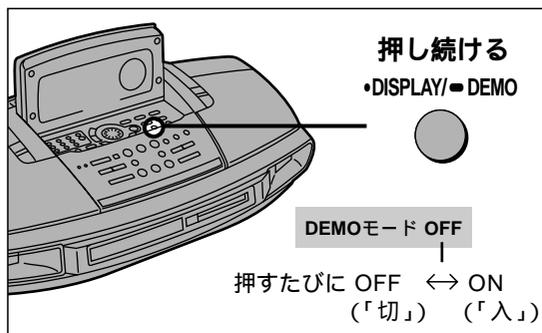
お知らせ

コブラトップの開閉動作中（約 4 秒間）に、CD トレイ開閉ボタンを押しても、トレイは動きません。コブラトップを手で開閉すると、表示パネルの「点灯」「消灯」の状態は変わりません。

デモ機能 (DEMO) を「切」にする

時計を合わせていないときは、DEMO が自動的に働きます。

(お買い上げ時には、「入」に設定されています。)
ECO 機能 (右記参照) を有効に活用いただくため、DEMO 機能を「切」にしてお使いください。



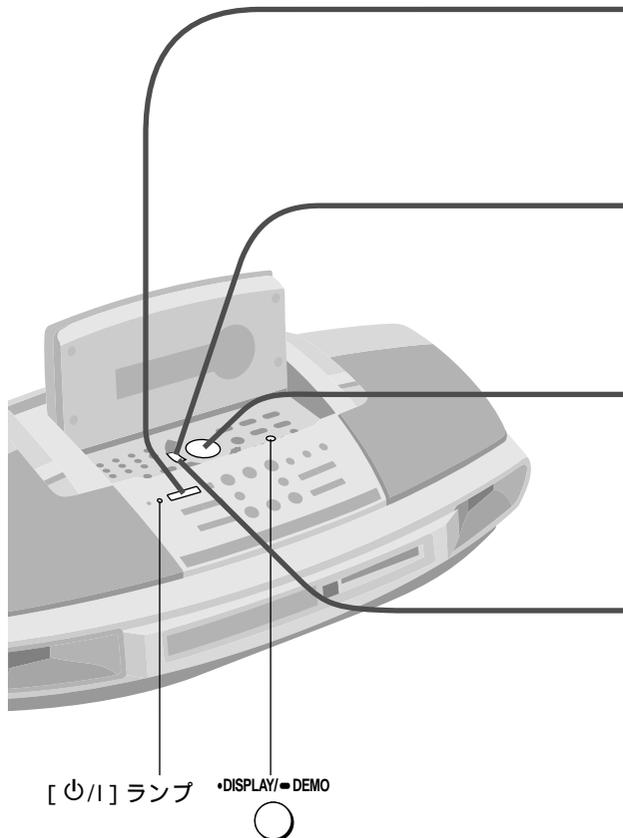
お知らせ

DEMO 機能を「入」のままにしておくと、コブラトップが少し熱を持つことがあります。異常ではありません。メモリー用乾電池のご使用をおすすめします。電源プラグを抜き差ししても、DEMO 機能を「切」に再設定する必要がなくなります。

時計を合わせる

24 時間表示です。

例) 18 時 35 分に合わせる。



節電機能 (ECO) について

電源「切」時の消費電力 (待機電力) を節約する機能です。

(お買い上げ時には、「入」に設定されています。)

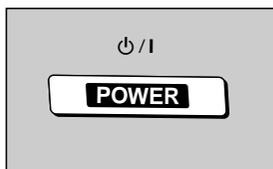
	ECO (入)	NORMAL (切)
表示部	全消灯	時計、設定したタイマーの種類等
待機電力	0.9W	3.6W

お願い

ECO 機能の「入」「切」に関係なく、DEMO 機能 (左記参照) が「入」のときは、DEMO 機能が働きます。

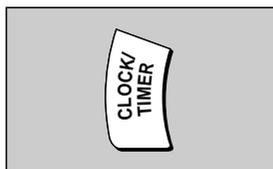
ECO 機能を「入」にしたときは、DEMO 機能を「切」にしてください。

1



押して
電源を入れる
[⏻/⏻] ランプが赤色 → 緑色に変わります。

2

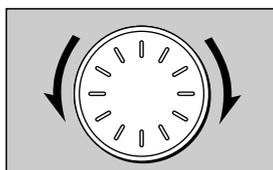


押して
“CLOCK --:--” を
選ぶ



押すたびに “CLOCK --:--” → “00:00 → 00:00”
↑ 元の表示 ↓

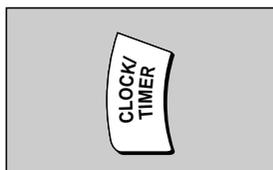
3



10 秒以内に
回して
時刻を合わせる
時間、分を同時に合わせます。



4



押して
時計をスタートさせる
時報などに合わせて押してください。



約 1 秒で元の表示に戻る。

時計を表示させるには ⇒ 電源「入」時は



押す (約 10 秒間表示)

電源「切」時は •DISPLAY/DEMO



押す (約 5 秒間表示)

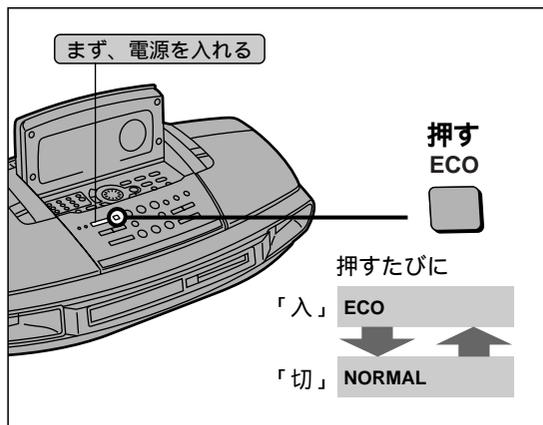
電源「切」時に常に時計表示させる場合は、ECO 機能 (下記参照) を「切」にします。

ご使用前に

「コフ」トップを開閉する
時計を合わせる

「デモ」機能 (DEMO) を「切」にする
節電機能 (ECO) について

ECO 機能を「入」「切」するには

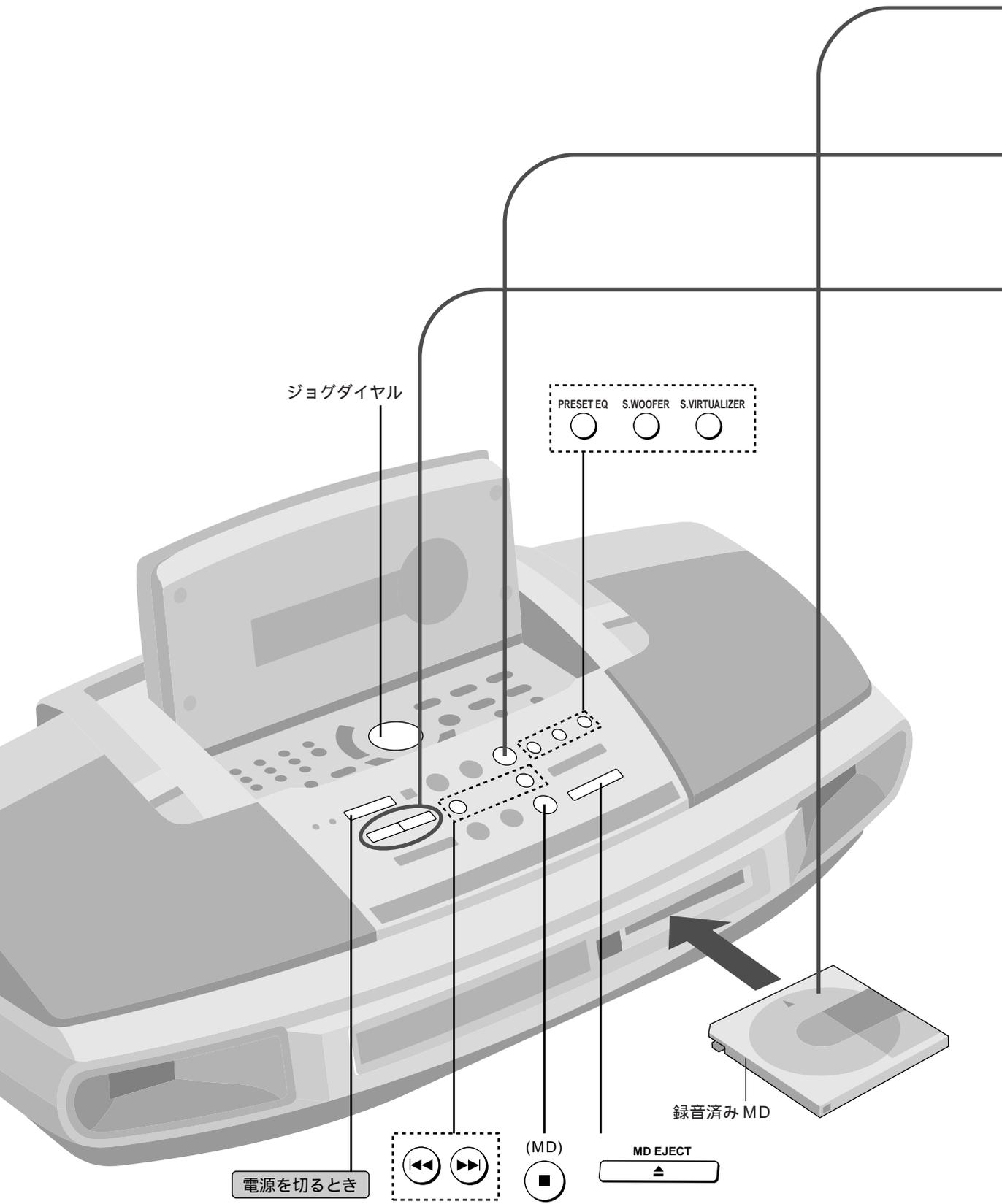


1 回押すと現在の設定表示。
その後、押すたびに切り換わる。

NORMAL → ECO の場合のみ、電源「切」時も行なえます。

[ECO] を押すと “ECO” と表示し、数秒後に消えます。(ECO 機能が「入」になりました。)

本機を長期間使用しないときは節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。ただし、メモリー用乾電池 (⇄ 6 ページ) を入れていないと、再使用時に放送局の設定など各種メモリーの再設定が必要です。



ジョグダイヤル

PRESET EQ S.WOOFER S.VIRTUALIZER

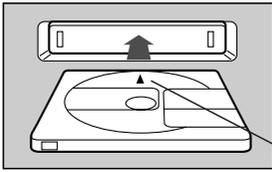
電源を切るとき

(MD)

MD EJECT

録音済み MD

1



録音済み MD を入れる

MD を押し込むと電源が入り、MD が自動的に引き込まれます。

▲の向きに入れる

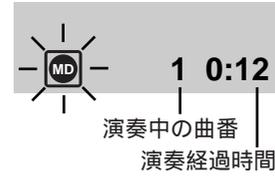


MD を入れると
点滅 → 点灯

2

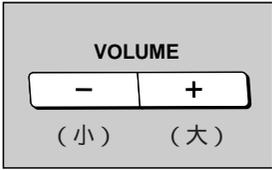


押して
演奏を始める

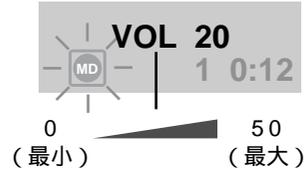


演奏中の曲番
演奏経過時間

3

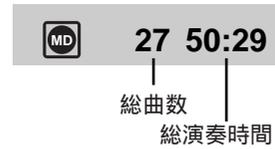


押して
音量を調整する



0 (最小) 50 (最大)

演奏を止めるには

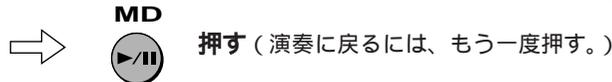


総曲数
総演奏時間

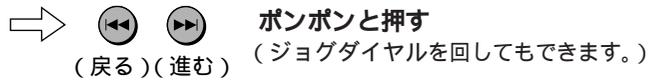
MD を取り出すには



一時停止するには



前後の曲にとぶには
(スキップ)



早送り / 早戻しするには
(サーチ)



好みの音質を選ぶには



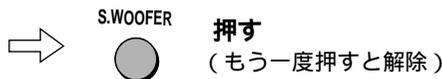
PRESET EQ



HEAVY

押すたびに次のように切り換わります。
HEAVY : ロックなど、パンチを効かせるとき
CLEAR : ジャズなど、高音部を鮮明にするとき
SOFT : BGM として聞くととき
VOCAL : ポーカルにつやを出したいとき
EQ-OFF : 音質効果を使わないとき

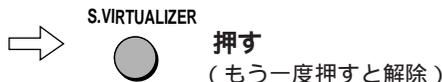
重低音を強調するには



S.WOOFER
S.WOOFER-ON

お買い上げ時には、“ON(「入」)”に設定されています。

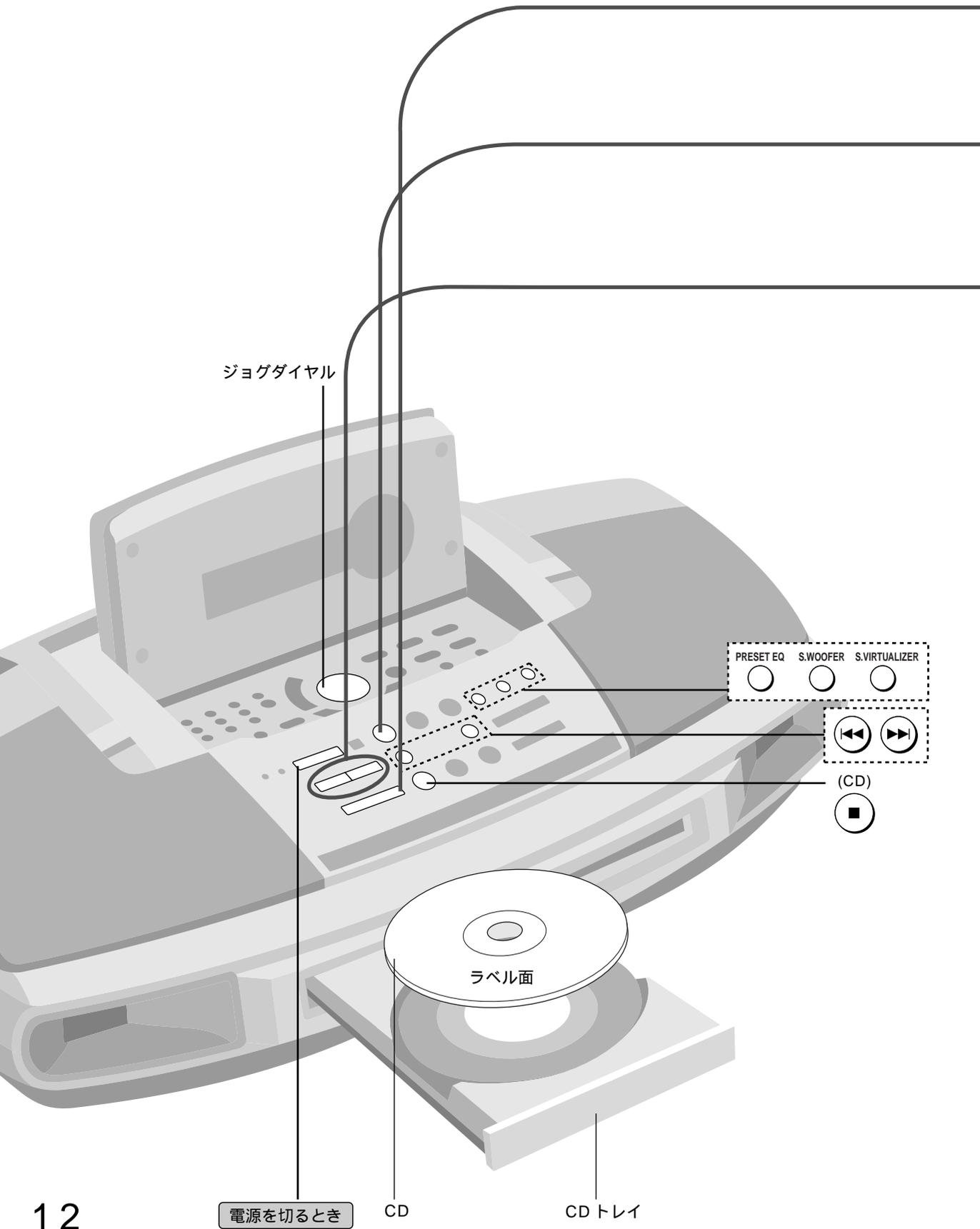
立体的な音場効果を楽しむには
(ステレオ音声のみ)



S.VIRTUALIZER
S.V. ON

お知らせ

すでに MD が入っているときは、手順 2 から行くと自動的に電源が入り、演奏が始まります。(ワンタッチプレイ) 長時間 (モノラル) 録音した曲を演奏すると、“MONO” が点灯します。表示部の “ ≧ ” の点灯は、15 曲以上入っていることを示しています。S.WOOFER や S.VIRTUALIZER の効果は、音楽によって異なります。



ジョグダイヤル

PRESET EQ S.WOOFER S.VIRTUALIZER

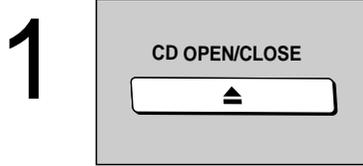
(CD)

ラベル面

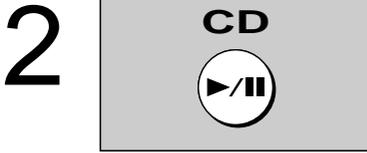
電源を切るとき

CD

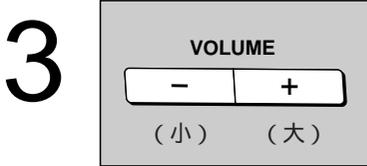
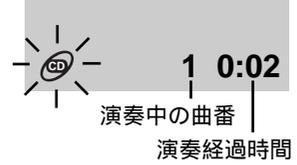
CDトレイ



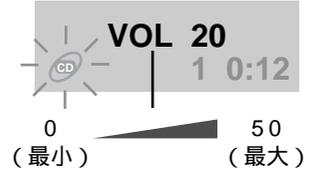
1 押してCDトレイを開き
CDを入れる
押すと電源が入りトレイが開く。
もう一度押すとトレイが閉まる。



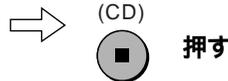
2 押して
演奏を始める



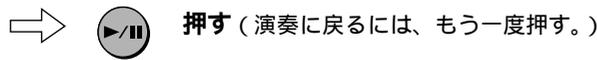
3 押して
音量を調整する



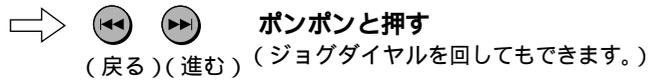
演奏を止めるには



一時停止するには



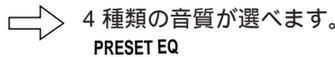
前後の曲にとぶには
(スキップ)



早送り/早戻しするには
(サーチ)

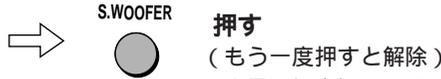


好みの音質を選ぶには



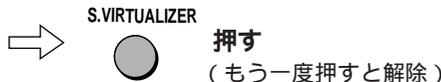
押すたびに次のように切り換わります。
HEAVY : ロックなど、パンチを効かせるとき
CLEAR : ジャズなど、高音部を鮮明にするとき
SOFT : BGMとして聞くととき
VOCAL : ポーカルにつやを出したいとき
EQ-OFF : 音質効果を使わないとき

重低音を強調するには



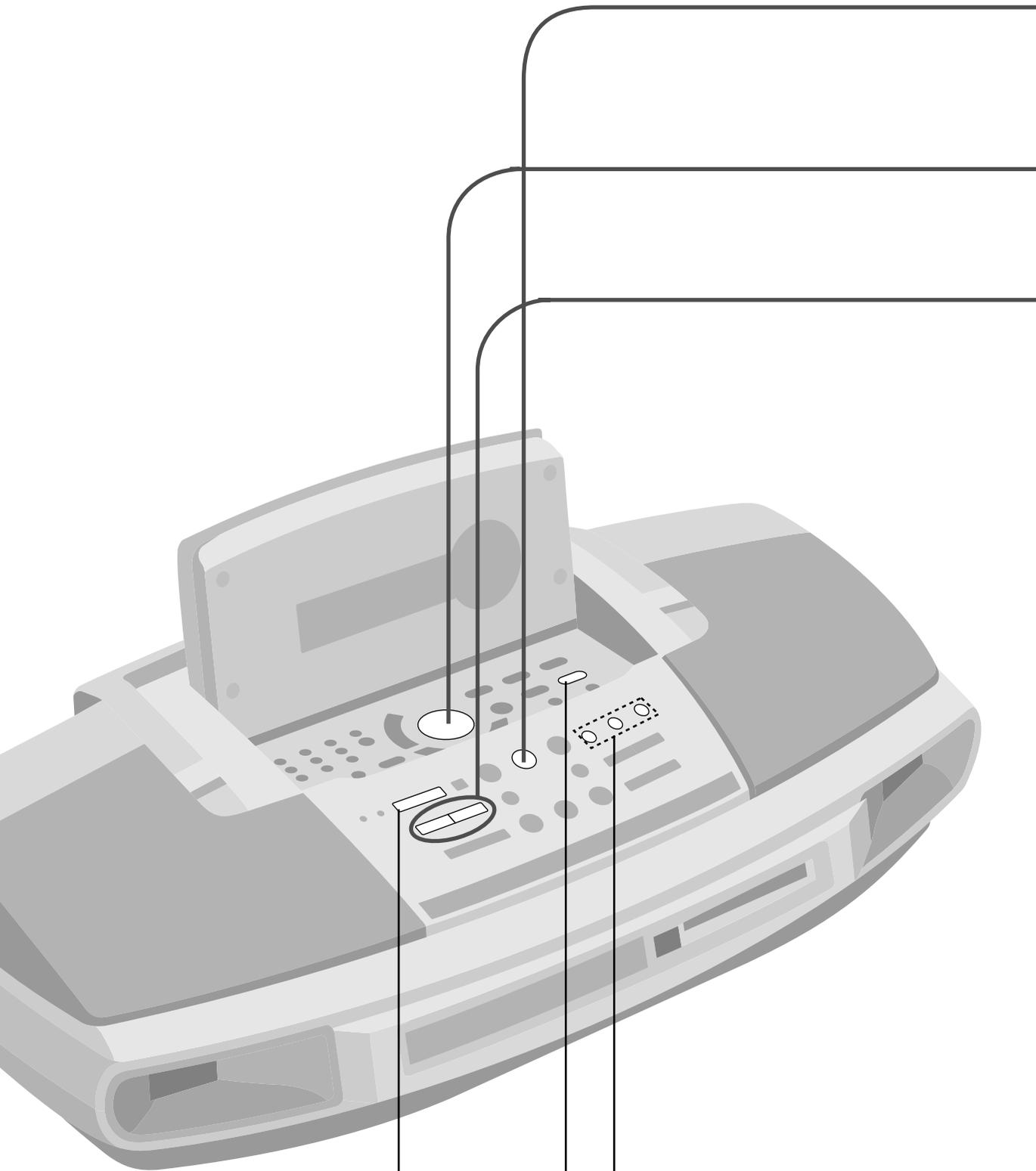
お買い上げ時には、“ON(「入」)”に設定されています。

立体的な音場効果を楽しむには
(ステレオ音声のみ)



お知らせ

手順1でCDトレイを閉めずに[CD、▶/||]を押した場合でも、トレイが自動的に閉まり、演奏が始まります。すでにCDが入っているときは、手順2から行うと自動的に電源が入り、演奏が始まります。(ワンタッチプレイ)表示部の“▶”の点灯は、15曲以上入っていることを示しています。S.WOOFERやS.VIRTUALIZERの効果は、音楽によって異なります。



電源を切るとき

FM MODE

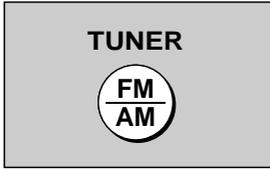
PRESET EQ S.WOOFER S.VIRTUALIZER

ERASE

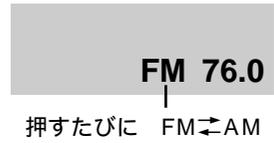


テレビ音声（1～3チャンネルのみ）はFMで受信します。

1

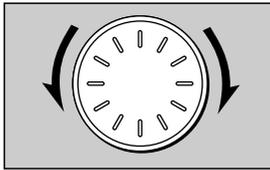


押して
FM または AM を選ぶ
電源が入り、“FM”または“AM”
が点灯。



押すたびに FM⇄AM

2

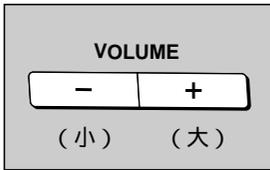


回して
放送局を選ぶ
テレビの受信位置は：
FM90.0→TV1ch→TV2ch→TV3ch
→FM76.0

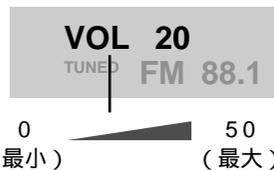


正確に受信すると点灯
周波数

3



押して
音量を調整する



0 (最小) 50 (最大)

好みの音質を選ぶには

⇒ 4種類の音質が選べます。

PRESET EQ



押す

HEAVY

押すたびに次のように切り換わります。
HEAVY：ロックなど、パンチを効かせるとき
CLEAR：ジャズなど、高音部を鮮明にするとき
SOFT：BGMとして聞くととき
VOCAL：ボーカルにつやを出したいとき
EQ-OFF：音質効果を使わないとき

重低音を強調するには

⇒

S.WOOFER



押す

(もう一度押すと解除)

S.WOOFER-ON

お買い上げ時には、“ON(「入」)”に設定されています。

立体的な音場効果を楽しむには
(ステレオ音声のみ)

⇒

S.VIRTUALIZER



押す

(もう一度押すと解除)

S.V. ON

FMステレオで雑音が多いときは

⇒

FM MODE



押す

MONO

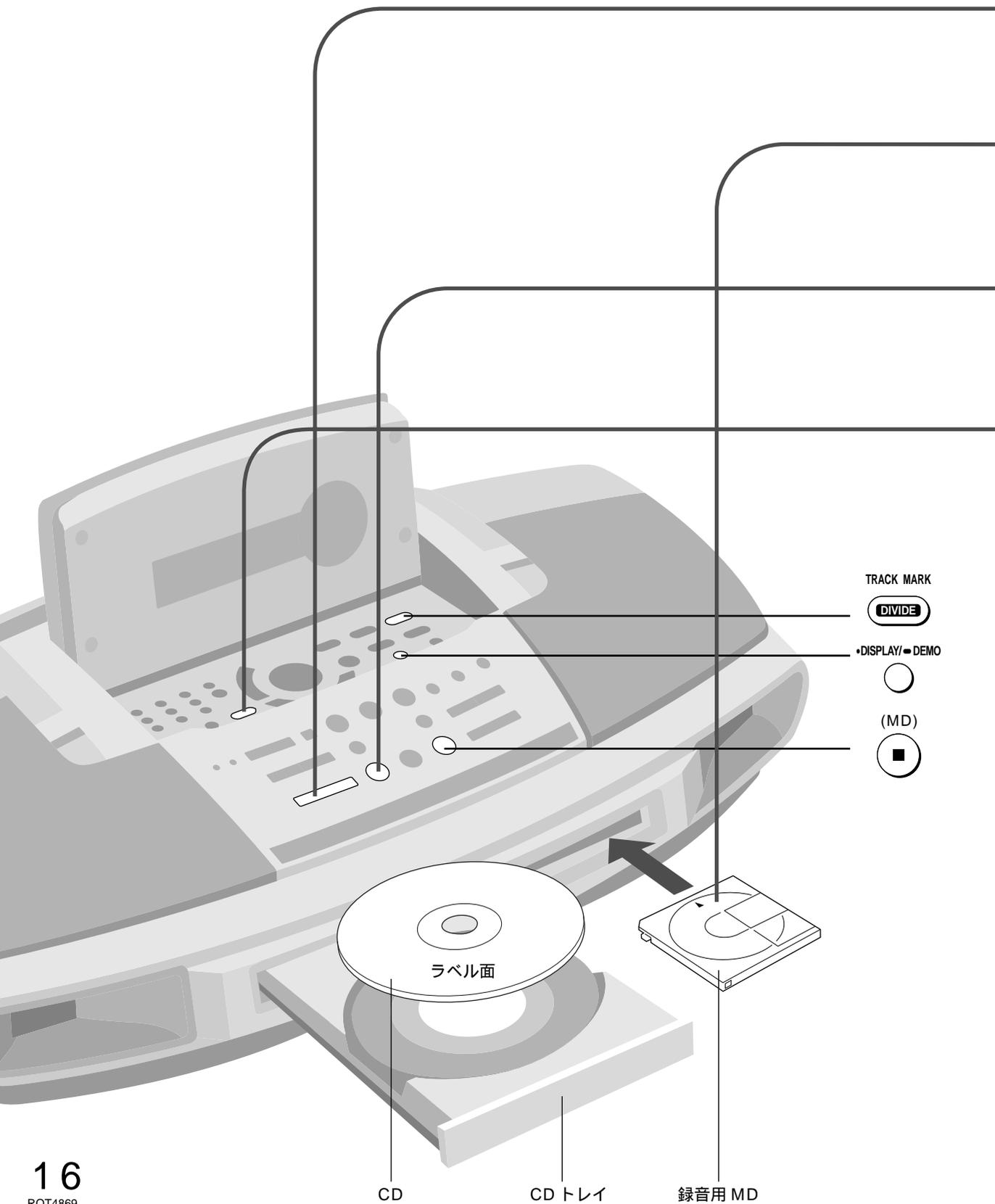
(モノラル受信モード)

モノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。
通常は“MONO”を消灯させておいてください。

お知らせ

AMとテレビの音声はモノラルになります。(“MONO”が点灯)
受信が悪いときは、屋外アンテナの利用をおすすめします。(⇨36ページ)
S.WOOFERやS.VIRTUALIZERの効果は、音楽によって異なります。

本機のTV受信回路について
FM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルにFMが混信することがあります。



TRACK MARK



•DISPLAY/DEMO



(MD)



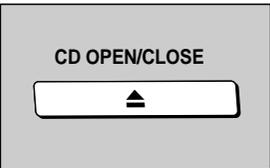
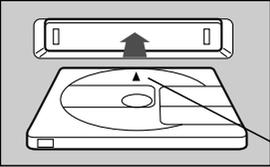
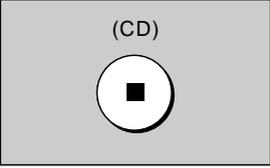
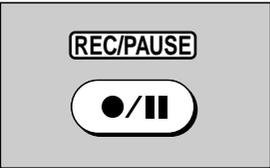
ラベル面

CD

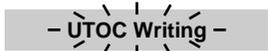
CDトレイ

録音用 MD

はじめてMDを使用する場合は、38ページ「MDについて」をお読みください。
CDからMDへは、デジタル音声で録音されます。

- 1**  **CDを入れる**
押してCDトレイを開き
押すと電源が入りトレイが開く。
もう一度押すとトレイが閉まる。
- 2**  **録音用 MD を入れる**
▲の向きに入れる
 MDを入れると
点滅 → 点灯
- 3**  **CD に切り換える**
押して
 CDを読み込むと点灯
- 4**  **押す**
CDの再生とMDへの録音が同時に始まり、録音が終わると停止。
 **CD → MD REC**
↓
MDの曲番 録音時間
MD 1 0:02
CDの曲番 演奏時間
1 0:02

録音を途中で止めるには →  (CD) または  (MD) **押す**
“UTOC Writing” が点滅し、消えたあと録音停止。



一時停止するには →  **押す** (トラックマークが1つ付く。)
録音に戻るには、もう一度押す。

好みの位置にトラックマークを付けるには →  **録音しながら、トラックマークを付けたい位置で、押す**



MDの残り時間を確認するには →  **押して、“MD Rem” を表示させる。**
押すたびに、いろいろな情報が表示されます。



お知らせ

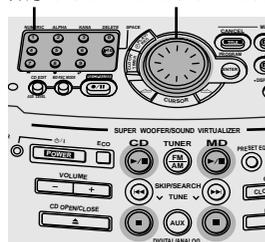
録音レベルは自動的に設定されます。音量や音質を変えても、録音には影響しません。
CDのA-Bリピート(⇨18ページ)演奏中に[REC/PAUSE]、●/||]を押すと、A-Bリピート演奏が録音できます。このとき、[REC/PAUSE]、●/||]を押すタイミングによってははじめに短い曲ができることがありますが、そのときは、ERASE機能(⇨26ページ)ではじめの曲を消してください。

好みの曲から聞く

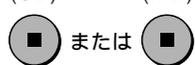
(ダイレクトプレイ)

選んだ曲から最後の曲までを演奏した後、停止します。

数字ボタン ジョグダイヤル



(CD) (MD)



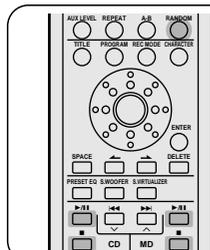
押して、CDまたはMDに切り換える

順不同に聞く

(ランダムプレイ)

リモコンのみ

各曲を1曲ずつ順不同に演奏した後、停止します。



CD または MD

押して、CDまたはMDに切り換える

繰り返し聞く

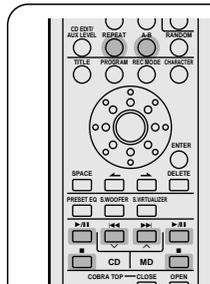
(リピートプレイ)

リモコンのみ

次の3種類があります。

1曲リピート
全曲リピート
A-Bリピート...

MD (またはCD)の聞きたい部分だけを繰り返す



CD または MD

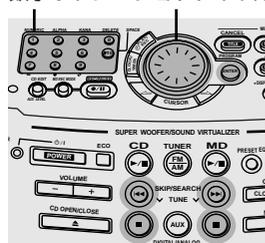
押して、CDまたはMDに切り換える

予約して聞く

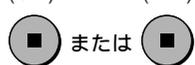
(プログラムプレイ)

好みの曲を好みの順に演奏します。最大24曲まで予約できます。

数字ボタン ジョグダイヤル



(CD) (MD)



押して、CDまたはMDに切り換える

ランダムプレイのとき

解除するには
停止中に [RANDOM] を押す。
("RANDOM" 表示が消灯する。)
ディスクを取り出した場合も解除されます。

お知らせ

スキップで前の曲には戻りません。サーチは、演奏中の曲内のみです。プログラムプレイと同時にできません。

リピートプレイのとき

解除するには
[REPEAT] を押して、"1-🔄" を、または [A-B] を押して "A B" を消す。

ディスクを取り出した場合も解除されます。
A-Bリピートは次のようなときにも解除
MDまたはCDを停止させたとき
[⏪、⏩] または [▶▶、◀◀] をボンと押したとき

好みの数曲を繰り返すには

- ① プログラムプレイで演奏を始める。
- ② [REPEAT] を押して、"🔄" を選ぶ。

停止中(または一時停止中)に1曲

リピート、全曲リピートを行うには

- ① [REPEAT] を押して、"1-🔄" または "🔄" を選ぶ。
- ② [▶/||] を押す。("1-🔄" のときは曲番1を繰り返します)

お知らせ

A-Bリピートができないとき
ランダムプレイ中、1曲・全曲リピート中、プログラムプレイ中

(数字ボタン)

押して、曲番を選ぶ

ジョグダイヤルを回しても選べます。そのときは、そのあと[▶/||]を押す。

10 ———— 選んだ曲から演奏が始まる。
(演奏中に選ぶこともできます)

数字ボタンで10以上の曲番を選ぶには(例)
10 ~ 99

曲番 10 : ≥10 → 1 → 0

曲番 25 : ≥10 → 2 → 5

100 ~ (MDのみ)

曲番 100 : ≥10 → ≥10 → 1 → 0 → 0

曲番 235 : ≥10 → ≥10 → 2 → 3 → 5

停止中に

RANDOM

押す

RANDOM
RANDOM

(CD) または (MD)

▶/|| または ▶/||

押す

ランダムプレイが始まる。

演奏中に

1 曲リピート・全曲リピート

REPEAT

押して、1-🔄 または 🔄 を選ぶ

TRACK REPEAT

1-🔄

押すたびに
1-🔄 (1 曲) → 🔄 (全曲)
消灯 ←

演奏中に

A-B リピート

A-B

次の 2 か所で押す

1. リピートを始めたいところ (A 点とする)

2. リピートを終わりたいところ (B 点とする)

A → B REPEAT

A 点から B 点までを繰り返し演奏します。

停止中に

PROGRAM

ENTER

押す

PROGRAM
PGM

(数字ボタン)

押して、曲番を選ぶ

2 -- 01
PGM

曲番 演奏順

(数字ボタン)

続けて曲番を選ぶ
(最大 24 曲まで)

5 -- 02
PGM

(CD) または (MD)

▶/|| または ▶/||

押す

プログラムプレイが始まる。

2 5:34
PGM

合計演奏時間

プログラムプレイのとき

解除するには
停止中に、CD または MD の [] を押す。
“PGM CLEAR” が表示され、予約内容も取り消されます。
ディスクを取り出した場合も解除されます。

予約の途中で
“PROGRAM FULL” と表示されたら
これ以上の予約はできません。
“-:-:-” と表示されたら
予約曲の合計が 200 分以上になったことを示しています。予約は引き続き行えます。

予約を確認するには
停止中に、[◀◀] または [▶▶] をポンポンと押す。
押すたびに、曲番と予約順が順次表示されます。

予約を追加するには
“PROGRAM” 表示のときに、曲番を選ぶ。
ジョグダイヤル(本体、リモコン)で曲番を選ぶには
曲番を選んだあと、本体では [PROGRAM、ENTER] を、リモコンでは [ENTER] を押す。

お知らせ (CDのみ)
サーチは、演奏中の曲内のみです。

チャンネルに放送局を記憶させておくと、簡単な操作で聞けます。
FM、AMとも12局ずつ記憶できます。

記憶させる

お住まいの地域を指定する

(エリアバンク)

エリア番号を指定するだけで、その地域で受信できる主なFM、AM放送局を1度で記憶できます。

好みのチャンネルを指定する

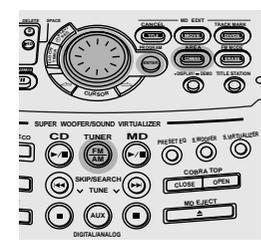
(マニュアルメモリー)

たとえば、エリアバンクで記憶したあとのあきチャンネルを埋めるときなどに行います。

聞く

記憶させた放送局を聞く

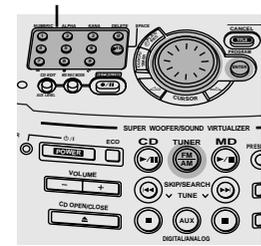
簡単な操作で受信します。



TUNER
FM
AM
押す

FM 80.2

FMまたはAM、どちらになっていても設定できます。

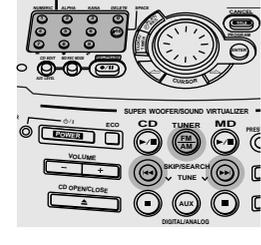


数字ボタン

TUNER
FM
AM
押して、FMまたはAMを選ぶ

FM 80.2

押すたびに FM ↔ AM



数字ボタン

TUNER
FM
AM
押して、FMまたはAMを選ぶ

FM 80.2

押すたびに FM ↔ AM

数字ボタンで10以上の曲番を選ぶには(例)

10ch : [≥10] → [1] → [0]

11ch : [≥10] → [1] → [1]

記憶させた放送局をリモコンで選ぶには

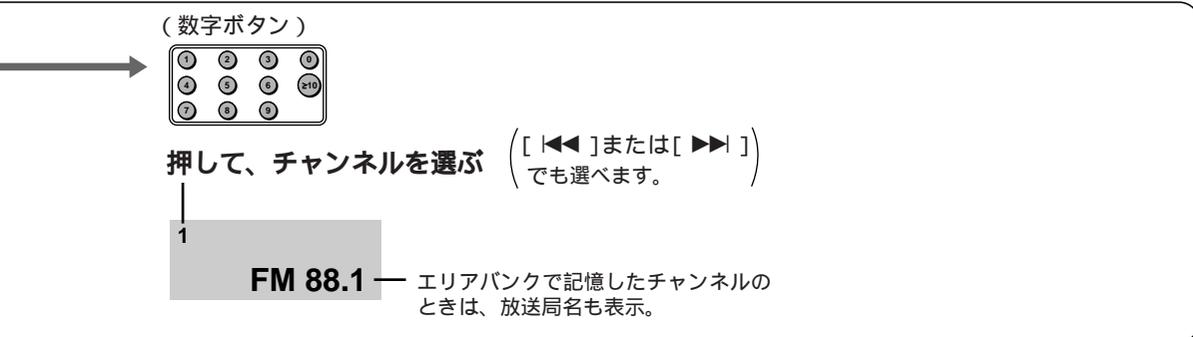
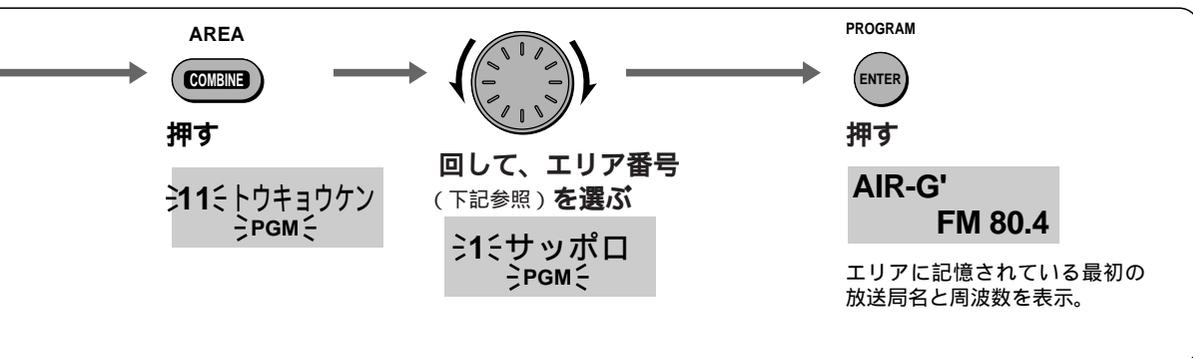
- ① [TUNER] を押してFMまたはAMを選ぶ。
- ② [◀◀、∨] または [▶▶、∧] でチャンネルを選ぶ。

聞いている放送局を記憶させるには

- ① 本体の [PROGRAM、ENTER] を押す。
- ② 10秒以内に、数字ボタンでチャンネルを指定する。

お知らせ

リモコンでは放送局を記憶させることはできません。
FMをモノラル受信モード(→15ページ)で記憶させることはできません。



エリアバンク (放送局の内容は、1998年10月現在のものです。)

エリア番号	地域名	エリア番号	地域名	エリア番号	地域名	エリア番号	地域名
1	札幌	11	東京圏	21	大津	31	松山
2	青森		(東京、横浜、	22	奈良	32	高知
3	秋田		千葉、浦和)	23	和歌山	33	福岡
4	盛岡	12	甲府	24	大阪圏	34	北九州
5	山形	13	松本		(大阪、神戸、京都)	35	佐賀
6	仙台	14	静岡	25	鳥取	36	長崎
7	福島	15	名古屋圏	26	松江	37	大分
8	宇都宮		(名古屋、岐阜)	27	広島	38	熊本
9	水戸	16	津	28	山口	39	宮崎
10	前橋	17	新潟	29	高松/岡山	40	鹿児島
		18	富山	30	徳島	41	那覇
		19	金沢				
		20	福井				

操作の前に
録音用 MD を本体に入れる。

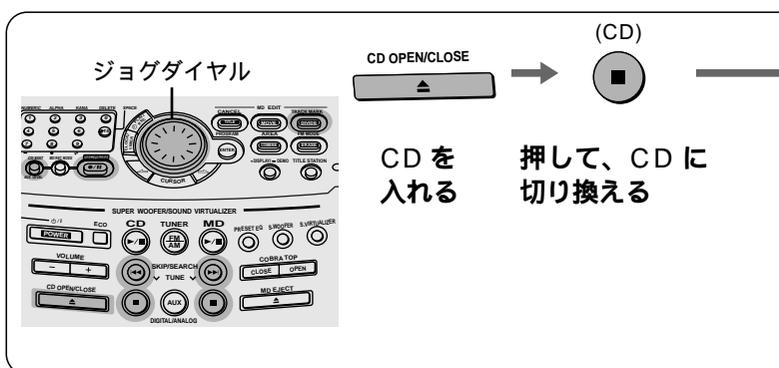
CD の全曲を 自動で録音する

(CDまる録り
・・・オートCD録音)



CD の好みの 1 曲を録音する

(CD1曲ねらい録り)



ラジオ放送 を録音する



録音を途中で止めるには
MDの [] を押す。
(CDを録音中は、CDの [] でも停止
できません。)

お知らせ

オートCD録音中は、録音を一時停止
させることはできません。

CDの好みの数曲を録音するには (プログラム録音)

- ① CDの曲をプログラムする。(⇨18ページ)
- ② [CD EDIT、AUX LEVEL] を押して、“AUTO” を選ぶ。
- ③ [REC/PAUSE]、●/||] を押す。

お知らせ

プログラム録音では曲と曲の間のあきが少し多くなります。従って、
“ゼンキョク REC カノウ” と表示されても、MDの残り時間が少ない
場合は全曲録音できないことがあります。

CD EDIT
AUX LEVEL

押して、“AUTO”を選ぶ

オートRECモード
AUTO → 1-REC
↑表示なし(OFF)←

ゼンキョクRECカノウ
AUTO

全曲入らないときは、
録音できない曲番 → 録音曲数
と順次表示。

REC/PAUSE
●/||

押す

録音が始まり、
終了すると停止。

CD EDIT
AUX LEVEL

押して、“1-REC”を選ぶ

1キョクRECモード
1-REC → 1-REC
↑表示なし(OFF)←

回して、曲番を選ぶ
([◀ または ▶])でも選べます。

3 3:42
曲番

REC/PAUSE
●/||

押す

録音が始まり、
終了すると停止。

MD REC MODE

押す

回して、録音モードを選ぶ

MANUAL

押す

PROGRAM
ENTER

押す

MANUAL

元の表示

REC/PAUSE
●/||

押す

FM → MD REC

REC MD FM 88.1

録音が始まる。

回すと
MANUAL : 普通に録音するとき
↓
タイムマーク
TIME MARK : 5分おきに自動でトラック
マークを付けるとき

「CDの好みの1曲」または「ラジオ放送」を録音しているとき

演奏中のCDの曲を録音するには
(おっかけ録音)

1. [CD EDIT、AUX LEVEL]を押して、“1-REC”を選ぶ。
2. [REC/PAUSE]、●/||を押す。

その曲を最初から録音し、曲が終わると自動的に
停止します。

録音を一時停止するには

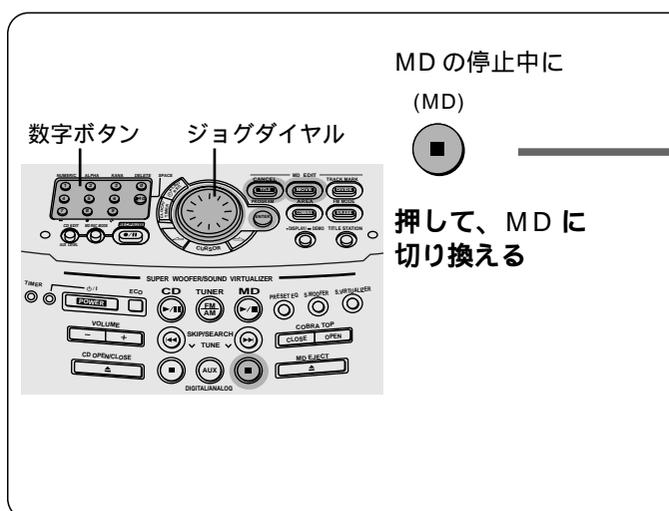
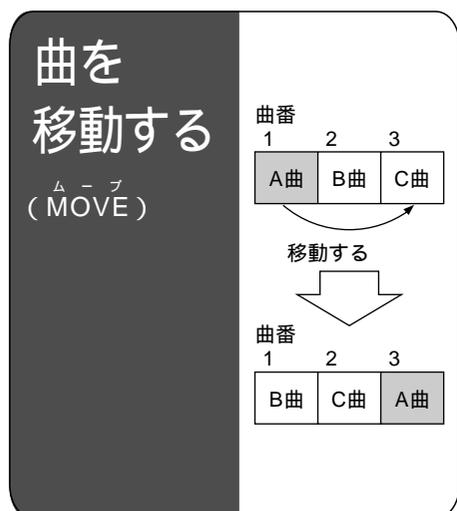
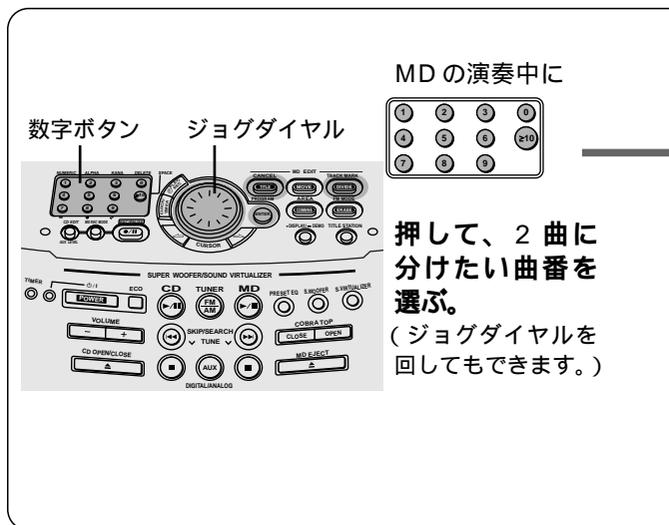
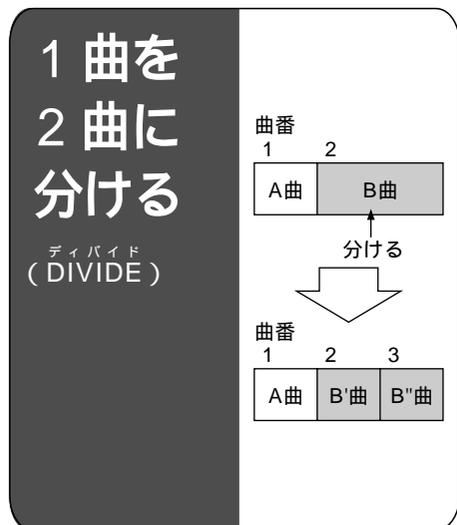
[REC/PAUSE]、●/||を押す(トラックマークが1つ付く)。
録音に戻るには、もう一度押す。

好みの位置にトラックマークを付けるには
録音中に、好みの位置で[TRACK MARK、DIVIDE]を
押す。

お知らせ

エリアバンクで記憶させた放送局を録音すると、放送
局名がトラックタイトル(☞ 28ページ)として記録
されます。

録音後に曲順を入れ替えたり、不要な部分を削除したりしながら、自分だけのオリジナル MD を作ることができます。(録音用 MD のみ)



編集を途中で止めるには
[CANCEL、TITLE] を押す。

数字ボタンで 10 以上の曲番を選ぶには
(例)

10 ~ 99

曲番 10 : $\geq 10 \rightarrow 1 \rightarrow 0$

曲番 25 : $\geq 10 \rightarrow 2 \rightarrow 5$

100 ~

曲番 100 : $\geq 10 \rightarrow \geq 10 \rightarrow 1 \rightarrow 0 \rightarrow 0$

曲番 235 : $\geq 10 \rightarrow \geq 10 \rightarrow 2 \rightarrow 3 \rightarrow 5$

ディバイドのとき

お知らせ

タイトルが付いている曲を分けると、あとの曲はタイトルなしになります。

ムーブのとき

演奏中 (または一時停止中) に行うには

- ① 移動したい曲を演奏する。
- ② [MOVE] を押す。
- ③ 数字ボタンで移動先の曲番を選ぶ。
- ④ [PROGRAM、ENTER] を押す。

ジョグダイヤルで曲番を選ぶには
曲番を選んだあと、本体の [PROGRAM、ENTER] を押す。

およその位置を決める

TRACK MARK

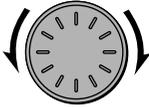
DIVIDE

曲を分けたい位置で、押す

POS +000?

分けた位置からの 4 秒間を
繰り返し演奏します。
(モノラル録音では 8 秒間)

正確な位置を決める



回して、位置を調整する

POS +002?

前後 8 秒で調整できます。
(モノラル録音では 16 秒)
数値は -128 ~ +127 の
範囲で表示されます。

PROGRAM

ENTER

押す

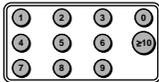
“UTOOC Writing”の
点滅後、編集完了。
分けた位置にトラ
ックマークが付きます。

MOVE

押す

-? → ---

(数字ボタン)

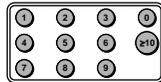


押して、移動する曲番
を選ぶ

1 → -?

移動する曲番

(数字ボタン)



押して、移動先を選ぶ

1 → 3?

移動先
(例：曲番 3 へ
移動する場合)

PUSH ENTER

PROGRAM

ENTER

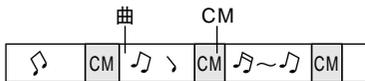
押す

“UTOOC Writing”の
点滅後、編集完了。

不要なCMなどを消すには (MD編集の応用例)

FM放送を録音したあと、CM部分を消して、それぞれの曲に曲番を付けます。

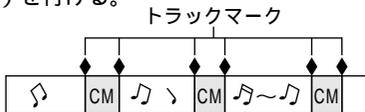
① FM放送を録音する。(⇨ 22 ページ)



③ トラックイレース (⇨ 26 ページ) でCMの曲番を消す。

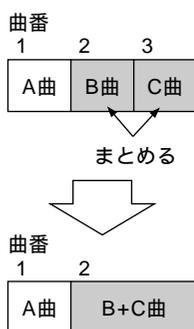


② ディバイド (⇨ 上記) でCMにトラックマーク (曲番) を付ける。

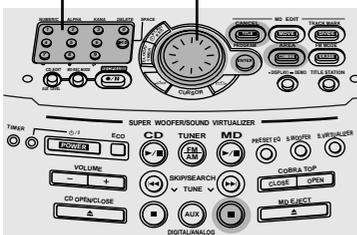


2 曲を 1 曲に まとめる

コンバイン
(COMBINE)



数字ボタン ジョグダイヤル



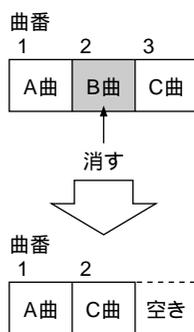
MD の停止中に
(MD)



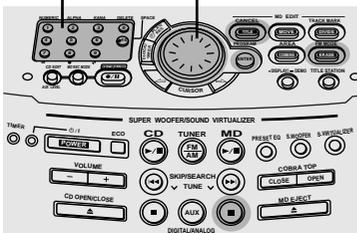
押して、MD に
切り換える

1 曲 または 数曲を 消す

トラック イレース
(TRACK ERASE)



数字ボタン ジョグダイヤル



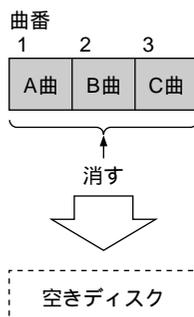
MD の停止中に
(MD)



押して、MD に
切り換える

全曲を 消す

オール イレース
(ALL ERASE)



数字ボタン ジョグダイヤル



MD の停止中に
(MD)



押して、MD に
切り換える

編集を途中で止めるには
[CANCEL、TITLE] を押す。

数字ボタンで 10 以上の曲番を選ぶには (例)

10 ~ 99

曲番 10 : $\geq 10 \rightarrow 1 \rightarrow 0$

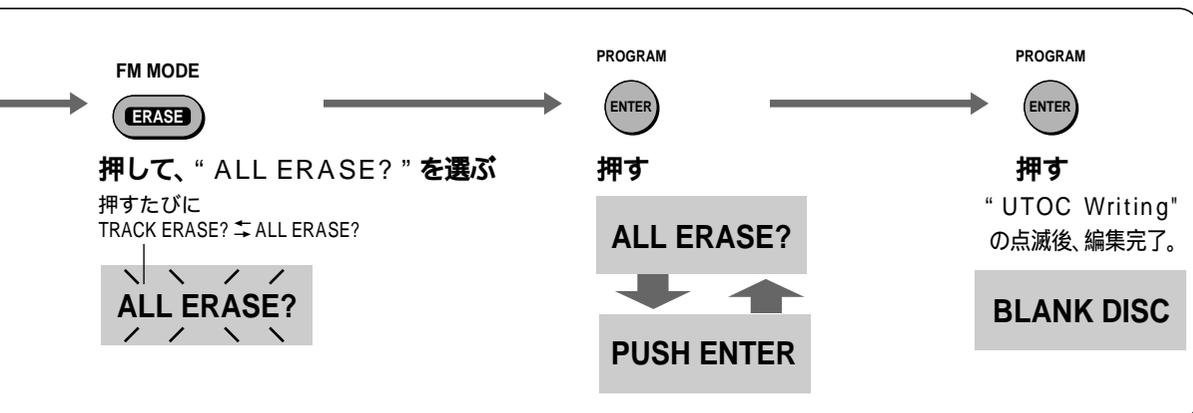
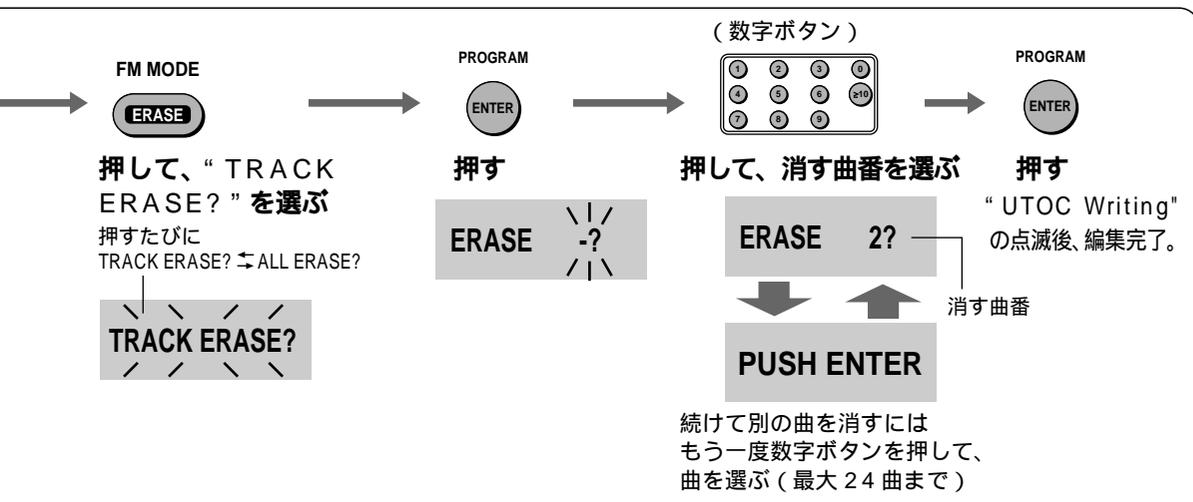
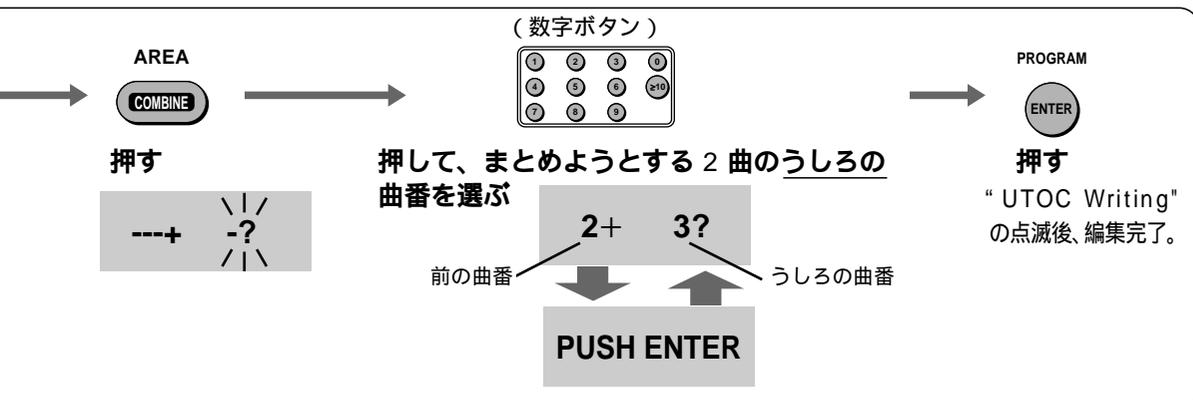
曲番 25 : $\geq 10 \rightarrow 2 \rightarrow 5$

100 ~

曲番 100 : $\geq 10 \rightarrow \geq 10 \rightarrow 1 \rightarrow 0 \rightarrow 0$

曲番 235 : $\geq 10 \rightarrow \geq 10 \rightarrow 2 \rightarrow 3 \rightarrow 5$

ジョグダイヤルで曲番を選ぶには
曲番を選んだあと、本体の [PROGRAM、ENTER] を押す。



コンバインのとき

演奏中(または一時停止中)に行うには

- ① まとめる後ろの曲を演奏する。
- ② [AREA、COMBINE] を押す。
- ③ [PROGRAM、ENTER] を押す。

お知らせ

通常録音と長時間録音の曲をまとめることはできません。
タイトルが付いている2曲をまとめると、前の曲のタイトルになります。

トラックイレースのとき

演奏中(または一時停止中)に行うには

- ① 消したい曲を演奏する。
- ② [FM MODE、ERASE] を押す。
- ③ [PROGRAM、ENTER] を押す。

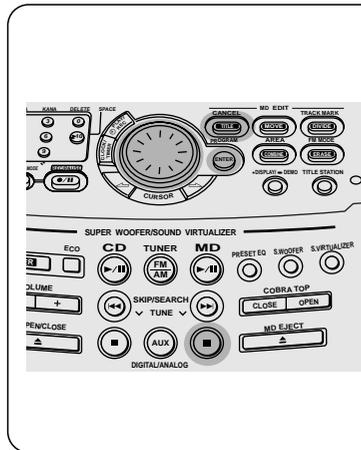
オールイレースのとき

お知らせ

演奏中に全曲を消すことはできません。

録音用 MD には、アルバム名（ディスクタイトル）や曲の名前（トラックタイトル）が各 100 字まで記録できます。（1 枚の MD にはアルファベットで約 1700 字記録できます。）

録音済み MD に タイトルを 入力する



MD の停止中に
(MD)



押し、
MD に
切り換える

CANCEL



押す



途中で中止するには
[CANCEL、**TITLE**] を押す。
ただし、すでに [PROGRAM、ENTER] を押して確定したタイトルは残ります。

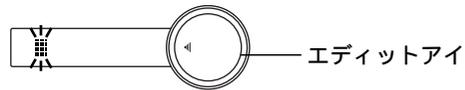
文字入力のしかた

本体またはリモコンのタイトルエリア（下図参照）を使って入力します。
各操作（⇨ 28 ~ 31 ページ）で文字入力画面になったとき、以下の方法で入力してください。

例) “E” と入力する。

文字入力画面のとき

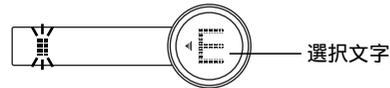
1 ジョグダイヤルを回して、エディットアイに “E” を表示させる



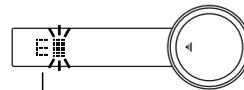
エディットアイ

2 [→] を押す。

文字が確定し、次の入力状態になる。
ジョグダイヤルを少し回すと、前に選択した文字がエディットアイに表示されます。
1 文字あけるには、[→] を押す。

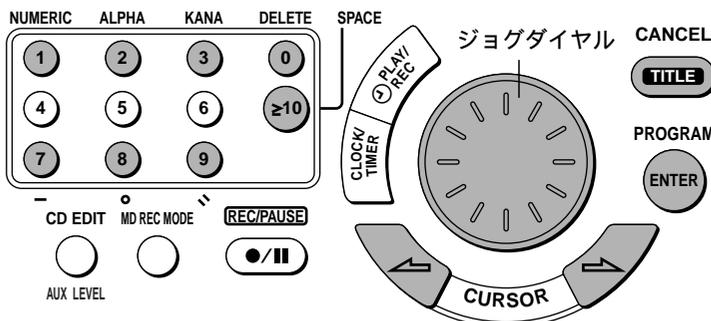


選択文字

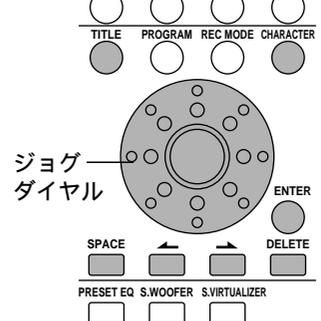


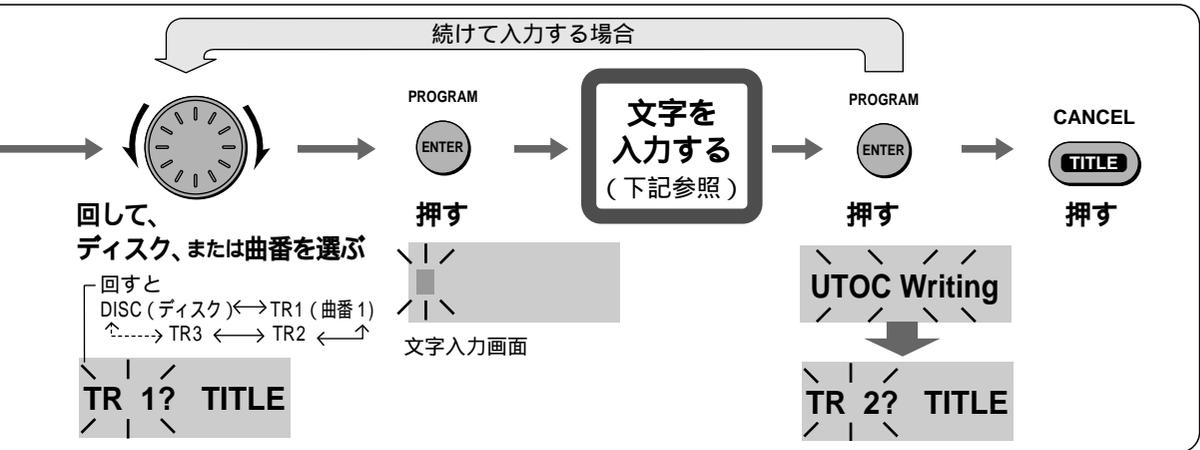
文字が確定されると、カーソルの位置まで文字が移動する。

本体のタイトルエリア



リモコンのタイトルエリア





MD演奏 / 録音中にトラックタイトルをつけることもできます

演奏 / 録音が次の曲に移っても、タイトルが次の曲に付くことはありません。(再生中は、同じ曲を繰り返します。)

- ① [CANCEL、TITLE] を押す。
- ② 曲のタイトルを入力する。
- ③ [PROGRAM、ENTER] を押す。

文字の種類を選ぶには (漢字入力はできません)

- 本体の場合**
- アルファベット** [ALPHA、2] を押す。
押すたびに 英大 ↔ 英小
- 数字・記号** [NUMERIC、1] を押す。
押すたびに 数字 ↔ 記号
- カタカナ** [KANA、3] を押す。
右の㉓～㉖は、ジョグダイヤルでも選べますが、次のボタンを押して選ぶこともできます。
- ㉓ 拗音：(文字を選んだあと、もう一度) [KANA、3]
 - ㉔ 長音：[7、-]
 - ㉕ 半濁点：[8、°]
 - ㉖ 濁点：[9、°]

- リモコンの場合**
- [CHARACTER] を押す。
押すたびに 英大 → 英小 → 数字・記号
↑ カタカナ ←

種類	文字、数字・記号
英大	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
英小	abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
数字・記号	0123456789 ! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ _ `
カタカナ	アイウエオカキクケコサシス セソタチツテトナニヌネノハ ヒフヘホマミムメモヤヨラ リルレロワラン アイウエオヤヨツ - ° °

入力済みの文字を変更するには

- ① 上記の操作に従って、文字入力画面にする。
 - ② [←] または [→] で変更する文字にカーソルを合わせる。
- そのあと、次の操作を行います。

文字を訂正するには

- ① ジョグダイヤルを回して、正しい文字を選択する。
・リモコンで数字を記号に、または記号を数字に訂正する場合は、[CHARACTER] を押して再度数字 / 記号を選んだあと、訂正してください。
- ② [→] を押す。(上書きされます)

文字を削除するには

- 1 文字削除するには、[DELETE、0] を押す。(後ろの文字が自動的に詰まります)
- すべての文字を削除するには、[FM MODE、ERASE] を押す。

1 文字あけるには

- あける位置の次の文字にカーソルを合わせ、[SPACE、≥10] を押す。

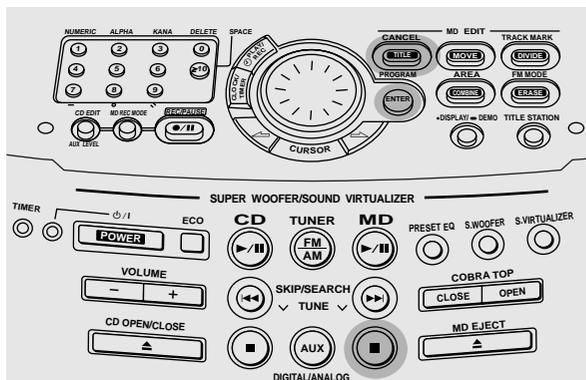
文字を挿入するには

- ① 挿入する位置に 1 文字あける。(上記参照)
- ② ジョグダイヤルを回して、文字を選択する。
- ③ [→] を押す。

オート CD 録音 (→
22 ページ) 中に

トラック
タイトルを
まとめて
入力する

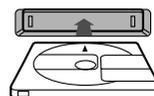
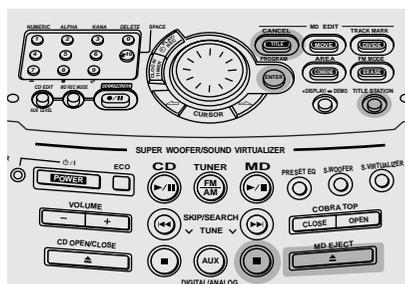
オート CD 録音中は、どの曲の録音中でも、全曲まとめてタイトル
を入力できます。



他の MD に
タイトルを
転写する

(タイトルステーション)

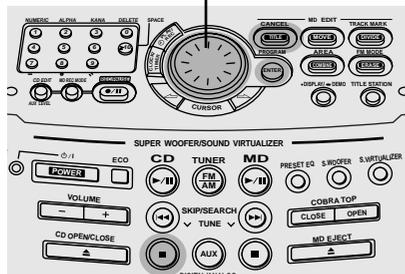
同じ曲数を録音した MD へ、全タイトル
転写できます。



タイトルのついた MD
(転写元) を入れる

CD の
ディスク
タイトルを
本機に記憶
させる

CD1 枚に最大 12 字までつけられます。
ジョグダイヤル



(CD)



押し、CD
に切り換える

タイトル入力を途中で中止するには
[CANCEL、**TITLE**] を押す。
ただし、すでに [PROGRAM、ENTER] を押して
確定したタイトルは残ります。

お知らせ

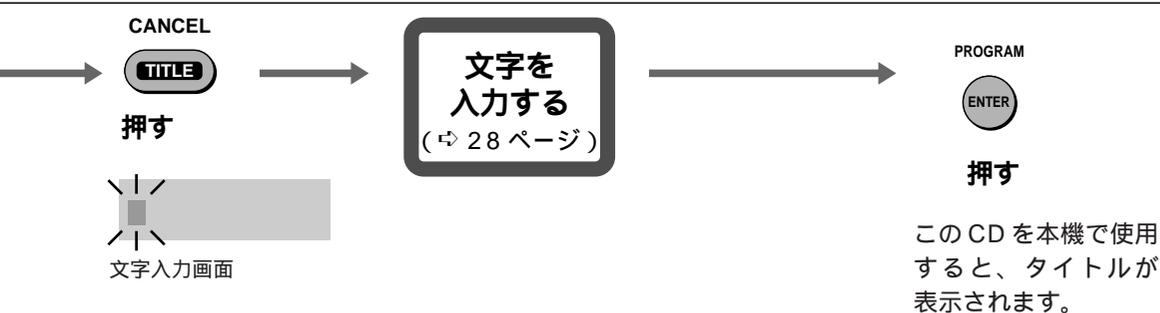
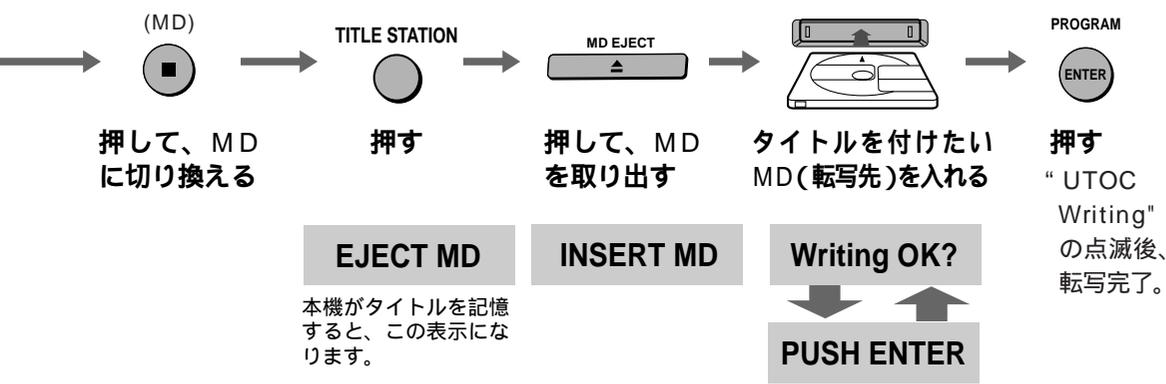
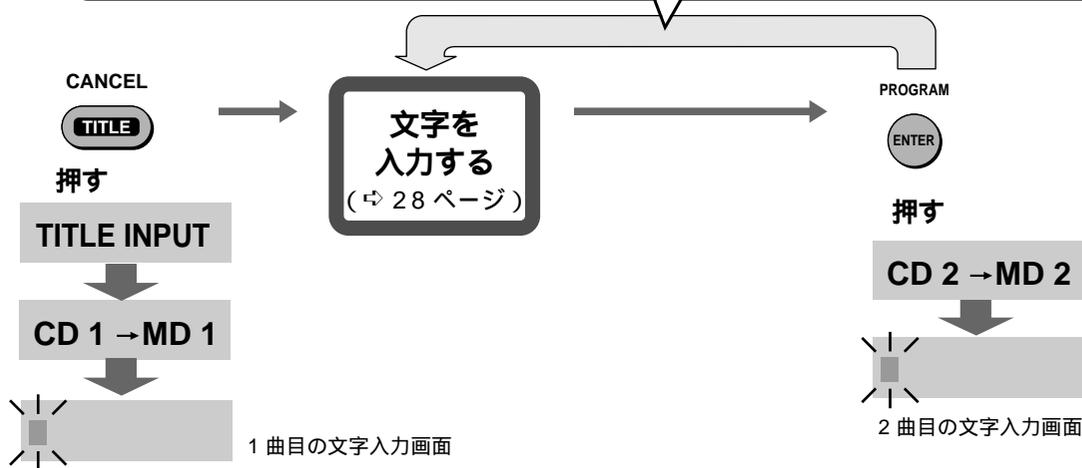
トラックタイトルをまとめて入力するとき

録音終了後、または前の曲に戻っての入力はできません。
タイトルの追加や訂正は、録音後のタイトル入力で行って
ください。(→ 28 ページ)

タイトルステーションのとき

本機が記憶できるタイトルは、MD1 枚分です。
本機に記憶されたタイトルは、一度転写すると消えます。
転写先の MD にすでにタイトルが付いている場合
は、新しいタイトルに変わります。

全曲の入力が終わるまで、この操作の繰り返しになります。
 入力しなくても、[PROGRAM、ENTER] を押せば次の曲へ進みます。
 最後の曲で [PROGRAM、ENTER] を押すと、“ TITLE WRITE ” と表示した後、録音の画面に戻ります。



CD のディスクタイトルを本機に記憶させるとき

“ TITLE FULL ” と点滅したら

11 枚目の CD のディスクタイトルを記憶させようと
しました。10 枚までしか記憶させられません。

前のタイトルを消して、新たなタイトルを入力するには

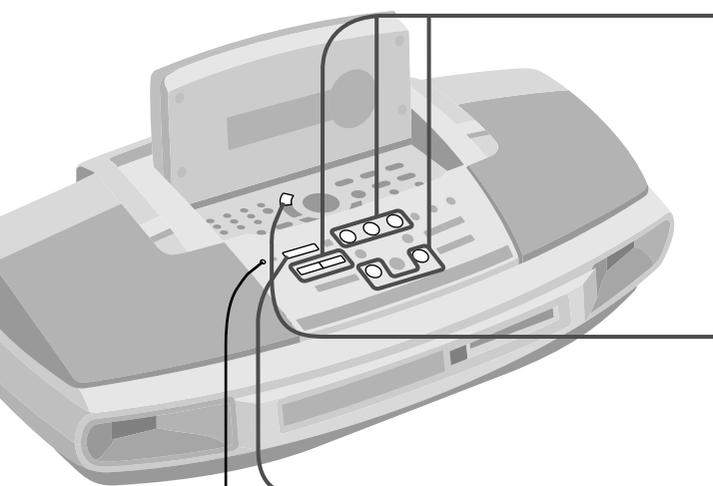
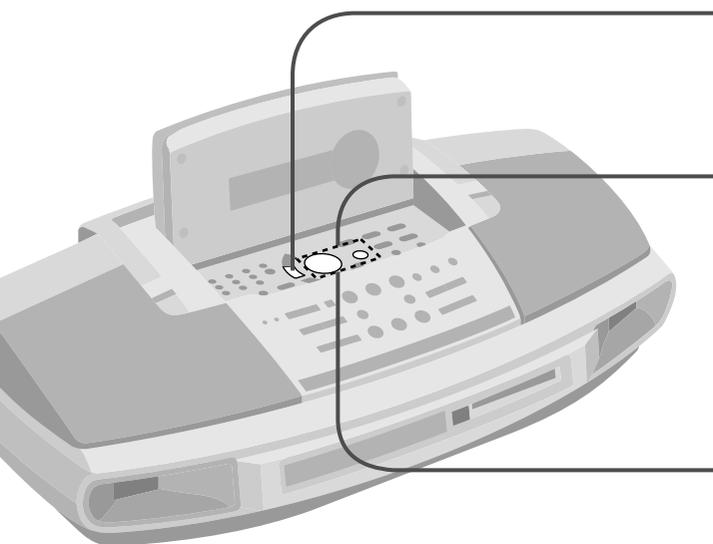
- ① “ TITLE FULL ” 点滅中に、ジョグダイヤルを回
して、消してもよいタイトルを点滅させる。
- ② [PROGRAM、ENTER] を押す。
新たに、文字入力モードになります。

お知らせ

オート CD 録音 (⇨ 22 ページ) 時のみ、CD につ
けたタイトルが MD のディスクタイトルとして記録さ
れます。(シンクロタイトル記録機能)
MD に、すでにディスクタイトルがついているとき
は、記録されません。
CD のディスクタイトルの全文字を削除しても、文字
のないタイトルとして本機に記憶されます。
(記憶できるタイトル数は増えません。)

おめざめタイマー

《タイマーを設定する前の**準備**》
時計を合わせる(⇨8ページ)

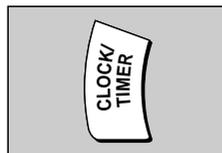


[TIMER] ランプ

好みの時刻に電源が入り、好みのソース(音源)を演奏し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。一度時刻を設定しておく、あとはソース設定を変えるだけで、違うソースでおめざめできます。

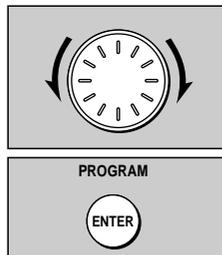
時刻設定

1



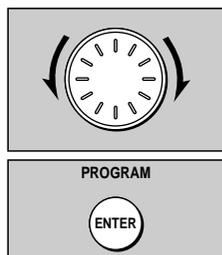
2回押して
**タイマー時刻
設定画面を選ぶ**

2



10秒以内に
回して
開始時刻を選び
↓
押す

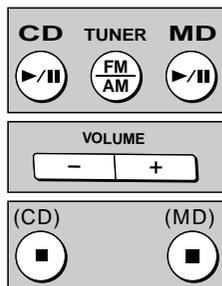
3



回して
終了時刻を選び
↓
押す

ソース・音量・タイマー実行設定

4



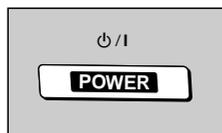
押して
**ソースと
音量をきめる**
① MD、CDまたはラジオを演奏し、
② 音量を調整する。
③ (MD、CDのときは)演奏を停止する。

5



押して
**“⊙PLAY”
を選ぶ**
[TIMER]ランプが点灯。

6



押して
電源を切る
電源を切らないとタイマーが動作しません。

予約した時刻になると演奏が始まります。(動作中は“⊙PLAY”が点滅)

表示例) 6:30 ~ 7:40 まで好みの
ソースを演奏する場合

(24 時間表示)

0:00 →→ 0:00

押すたびに
“CLOCK(現在時刻)” → タイマー時刻設定画面
↑ 元の表示 ←

6:30 →→ 0:00

開始時刻

6:30 →→ 6:30

6:30 →→ 7:40

終了時刻

おめざめタイマーを解除するには
電源「入」のときに [⊙PLAY/REC] を 2 回押して、“TIMER-OFF” を表示させる。動作させるには、もう一度“ ⊙PLAY ” を点灯させる。

設定内容を確認するには
電源「切」のときに [CLOCK/TIMER] を押す。
開始時刻 / 終了時刻 → ソース → 音量の順に自動的に表示し (約 2 秒ずつ)、そのあと元の表示に戻ります。

設定内容を変えるには
時刻を変えるとき
電源を入れ、左記の手順 1 ~ 3、6 を行う。

ソースを変えるとき
電源を入れ、[⊙PLAY/REC] を 2 回押して “TIMER-OFF” を表示させ、そのあと左記の手順 4 ~ 6 を行う。

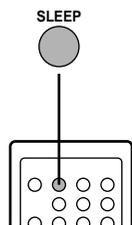
タイマー設定後でも、演奏や録音はできます
操作後は、必ず電源を切ってください。

おやすみタイマー

リモコンのみ

好みの時刻がくると、ソースの演奏を停止し、電源が切れます。

MD、CD またはラジオを聞きながら



押して
**演奏時間
(分)を選ぶ**

タイマー動作中に点灯

SLEEP
SLEEP 30

押すたびに 30 → 60 → 90
(単位 : 分) ↑ OFF ← 120 ↓

おやすみタイマーを解除するには
[SLEEP] を “OFF” が表示されるまでポンポンと押す。

残り時間を確認するには
[SLEEP] を一度だけ押す。
残り時間が約 5 秒間表示されます。

設定時間を変えるには
[SLEEP] をポンポンと押して、好みの時間を表示させる。

⊙PLAY
TIMER-PLAY

押すたびに ⊙PLAY →→ ⊙REC
↑ 表示なし(OFF) ←

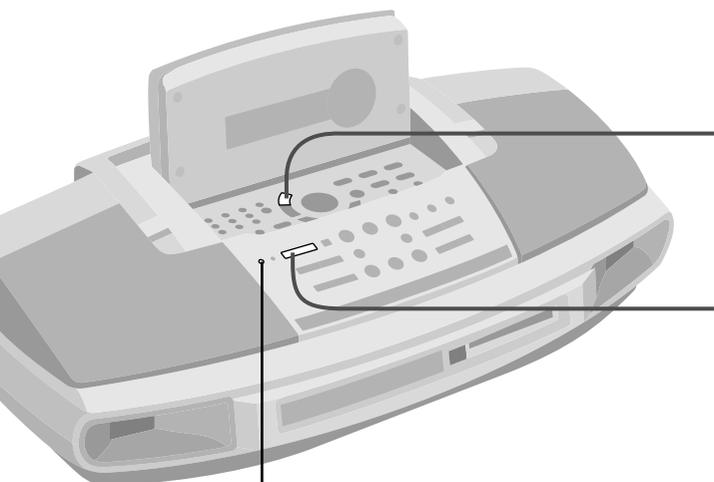
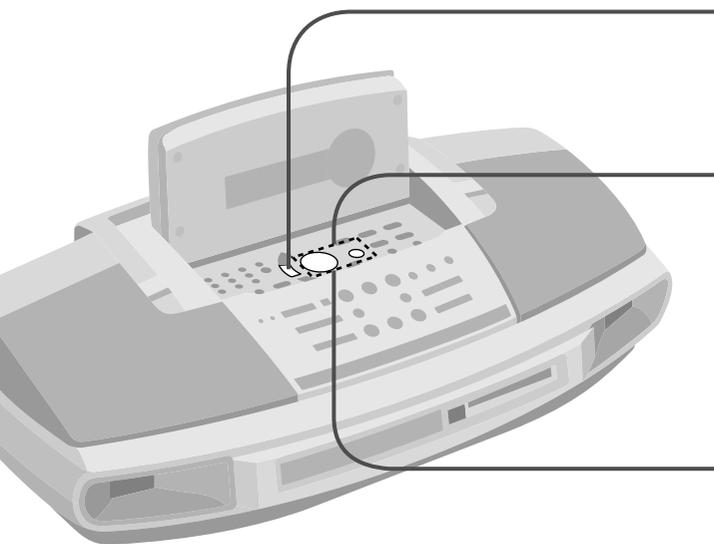
ご参考 おやすみタイマーを組み合わせる

おやすみタイマーは、他のタイマーと組み合わせる使えます。
常におやすみタイマーが優先するため、予約時間が重ならないようにしましょう。

タイマーを解除しない限り、毎日同時刻に動作します。

留守録タイマー

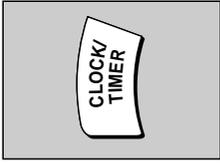
《タイマーを設定する前の**準備**》
 時計を合わせる(⇨ 8 ページ)
 録音用 MD を入れる(⇨ 17 ページ)

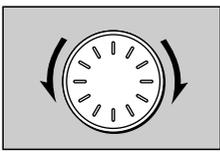


[TIMER] ランプ

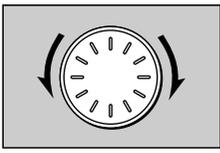
好みの時刻に電源が入り、好みの放送を録音し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

時刻設定

1  2 回押して
**タイマー時刻
 設定画面を選ぶ**

2  10 秒以内に
 回して
開始時刻を選び
 ↓
押す

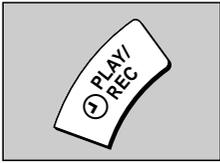


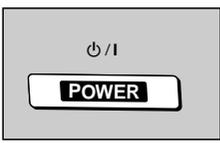
3  回して
終了時刻を選び
 ↓
押す



放送局・タイマー実行設定

4 **放送局を受信し、音量を調整する。**
 必要に応じて録音モードも設定してくだ
 さい。(⇨ 15、20、23 ページ)

5  押して
**“⊙REC” を
 選ぶ**
 [TIMER] ランプが点灯。

6  押して
電源を切る
 電源を切らないとタイ
 マーが動作しません。

予約した時刻になると
 録音が始まります。音量は手順 4 で設定した大きさになります。
 (動作中は“⊙REC”が点滅)

留守録タイマーを解除するには
 電源「入」のときに [⊙PLAY/REC] を 1 回押して、
 “TIMER-OFF” を表示させる。動作させるには、もう
 一度 “⊙REC” を点灯させる。

設定内容を確認するには
 電源「切」のときに [CLOCK/TIMER] を押す。
 開始時刻 / 終了時刻 → 録音モード / ソース → 音量の順に自
 動的に表示し(約 2 秒ずつ)、そのあと元の表示に戻ります。

設定内容を変えるには
 時刻を変えるとき
 電源を入れ、上記の手順 1 ~ 3、6 を行う。

ソースを変えるとき
 電源を入れ、[⊙PLAY/REC] を 1 回押して
 “TIMER-OFF” を表示させ、そのあと上記の手順 4 ~
 6 を行う。

表示例) 18:30 ~ 19:20 まで好みの放送局を録音する場合

(24時間表示)

0:00 → 0:00

押すたびに
“CLOCK(現在時刻)” → タイマー時刻設定画面
↑ 元の表示 ←

18:30 → 0:00

開始時刻

18:30 → 18:30

18:30 → 19:20

終了時刻

FM 88.1

⊙REC
TIMER-REC
FM 88.1

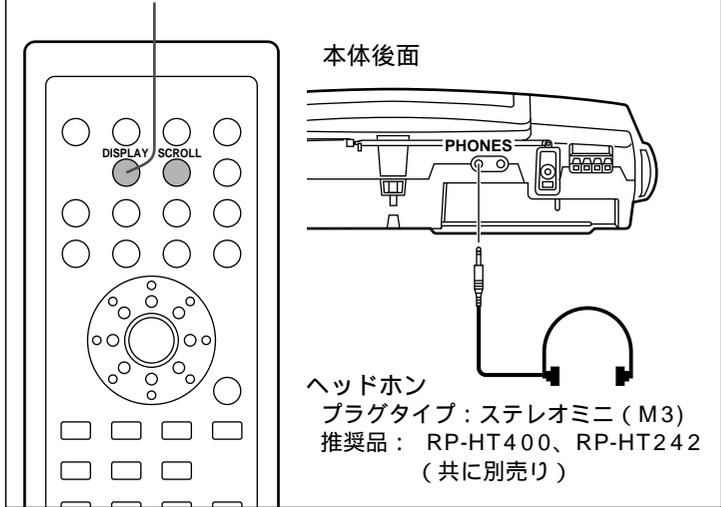
押すたびに ⊙PLAY → ⊙REC
↑ 表示なし(OFF) ←

タイマーを解除しない限り、毎日同時刻に動作します。

タイマー設定後でも、演奏や録音はできます
操作後は電源を切ってください。

便利な機能

[DISPLAY] ボタンは本体にもあります。



長いタイトルや放送局名を見るには

リモコンのみ

SCROLL



タイトル表示中に
押す

タイトルが右から左へ流れていきます。

時間やタイトルなどの情報を見るには

DISPLAY



押す

押すたびにいろいろな情報が表示されます。表示される内容は、現在行っている操作やソースなどによって異なります。

ヘッドホン(別売り)で聞くには

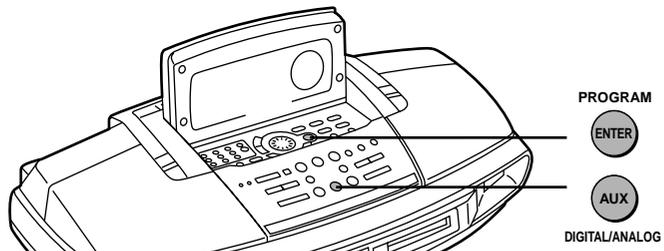
- ① 音量を下げる。
- ② 本体後面の [PHONES] 端子にヘッドホンを接続し、音量を調整する。

お願い

耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

MD 操作中に異常が発生したときは

録音・編集中に、万が一“UTOOC Writing”の点滅表示が消えないなどの不具合が発生した場合、[PROGRAM, ENTER] を押しながら、[AUX, DIGITAL/ANALOG] を押してください。強制的に電源が切れます。“UTOOC Writing”が点滅中に電源が切れた場合、そのときの録音・編集結果はディスクに記録されていません。

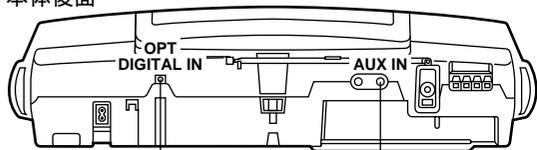


使いかた

便利な機能

別売りの機器を接続する

本体後面



オプティカル
デジタルケーブル
(別売り)
(RP-CA2010、
1m など)



BSチューナー、MDレコーダー
など光出力端子のある機器

ミニ・ミニライン
コード (別売り)
(RP-CA102A、
1.5m)



ポータブルMDなど

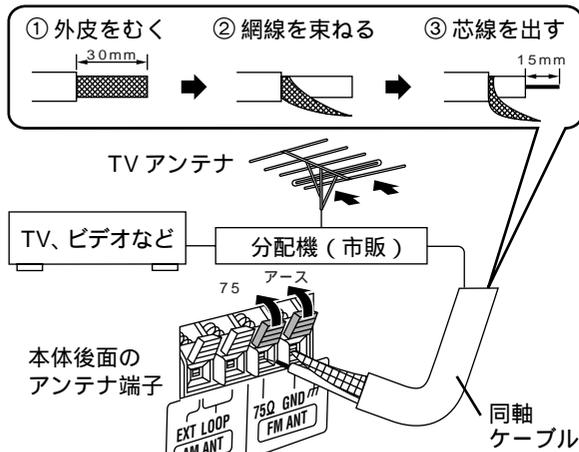
アナログプレーヤーを接続するには
市販のフォノイコライザー (レコードの音声信号を増幅
するアンプ) を通して [AUX IN] 端子に接続します。
推奨品: 当社のアナログプレーヤー SL-J8 (イコライザー内蔵)

屋外アンテナを使う

山間部や鉄筋ビルの中などで電波を受信しにくい場合
は、屋外アンテナを接続してください。

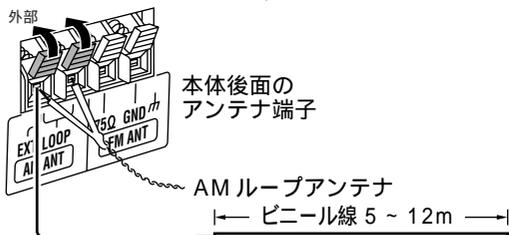
FM (TV アンテナの利用)

付属のFM簡易型アンテナははずしてください。



AM (市販のビニール線)

窓際などに、ビニール被覆線を水平に取り付けます。
付属のAMループアンテナも同時に接続しておきます。



別売りの機器を使う

外部機器 を演奏する

本機に接続した
BSチューナー
やポータブル
MDなどを演奏
します。

外部機器の 演奏を 本機のMD で録音する

以下の録音がで
きます。

マニュアル録音
トラックマークは
記録されません。

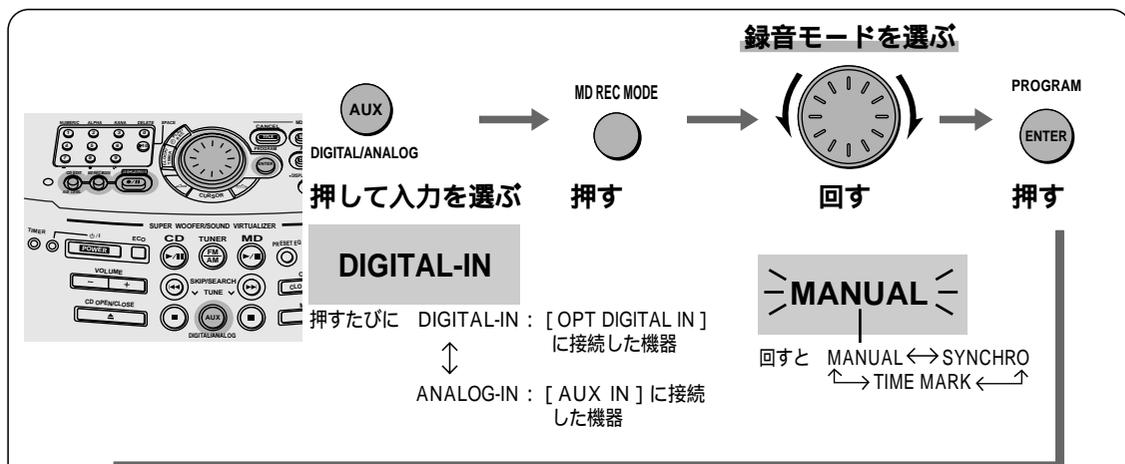
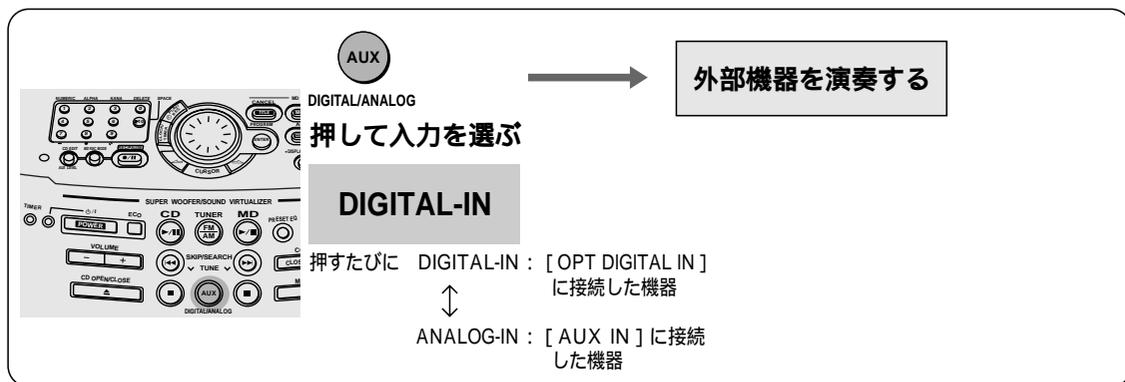
シンクロ録音
ソースから音が出
ると、自動的に録
音が始まります。
また、3秒以上の
無音部分があると、
そこにトラックマ
ークが入ります。

タイムマーク録音
5分おきにトラッ
クマークが自動記
録されます。

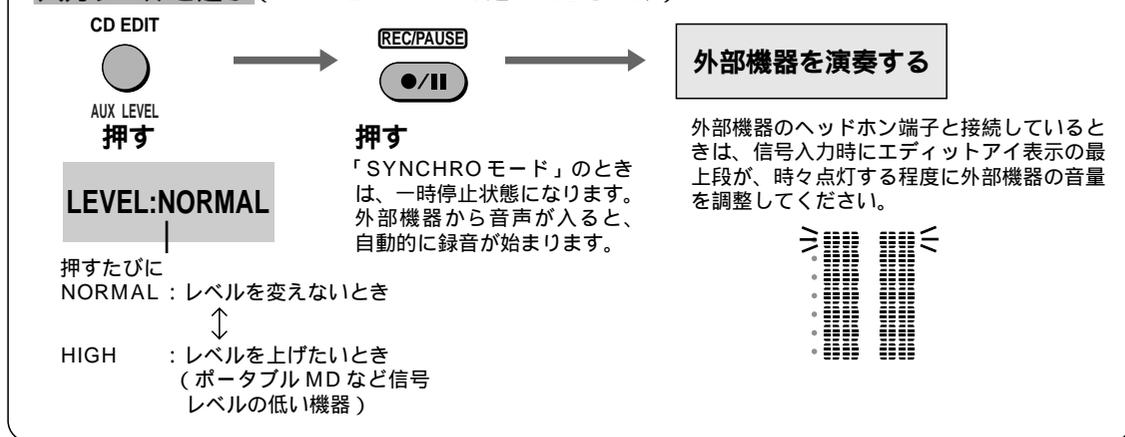
[AUX IN] 端
子に接続した機
器のときは、入
力レベルを選ぶ
ことができます。

本機のMDで録音するとき

録音を停止するには
MDの [] を押す。



入力レベルを選ぶ (“ANALOG-IN” を選んだときのみ)



お知らせ

一度デジタル録音した MD (⇒ 38 ページ) は、“DIGITAL-IN” では演奏や録音はできません。“DIGITAL-IN” のときは、録音開始時・終了時 (UTOC 書き込み時) や、MD 取り出し時にソースの音が数秒間途切れます。

「SYNCHRO モード」では音が一定レベルに達したところから録音が始まるため、曲によっては頭の部分が録音されないことがあります。その場合は「MANUAL モード」で録音し、あとからディバインド機能 (⇒ 24 ページ) でトラックマークを付けてください。「SYNCHRO モード」では、好みの位置にトラックマークをつけることはできません。) 本機には、サンプリングレートコンバーター機能がついているため、CD (44.1kHz) だけでなく、BS/CS チューナー (32kHz/48kHz) のデジタル音声も録音できます。

MD について

MD の種類

演奏専用 MD

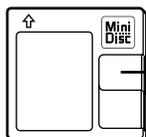
録音できません。

ピットという小さなくぼみの有無でデータが記録されています。この方式の MD を「光ディスク」といいます。



録音用 MD

磁気によってデータを記録します。この方式の MD を「光磁気ディスク」といいます。



シャッター

MD の録音・編集について

テープとは違います

録音済みの MD は、自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、テープのように無録音部分を探する必要はありません。

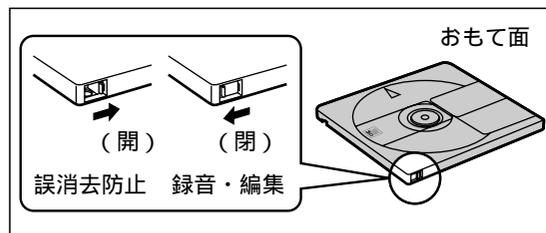
ディスクがいっぱいになったときは、ERASE 機能でいらぬ曲を消してから録音します。(上書き録音はできません。)

MD 1 枚への録音曲数は 254 曲、録音時間は 60 分または 74 分までです。

ただし、MD は 2 秒以下の音声を録音する場合にも約 2 秒間の領域を使用するため、実際に録音できる時間は少なくなることがあります。

大切な録音を消さないために

MD の誤消去防止つまみを、穴が開く方向へずらしません。新たに録音、編集を行うときは閉じてください。



デジタル録音の制限について

デジタル録音(本機の CD→MD や後面の [OPT DIGITAL IN]→MD への録音)には、SCMS (シリアル・コピー・マネージメント・システム) という制限があります。

CD などから MD へデジタル録音すると、信号劣化の少ないクリアな録音が得られます。そこで著作権保護のため、この MD からさらに別の MD へはデジタル録音できないようになっています(「コピーのコピー」の禁止)。

なお、アナログ録音(ラジオ→MD や後面の [AUX IN]→MD への録音)にはこのような制限はありません。

録音、編集時のお願い

録音や編集を行っているときは、機器を振動させたり、電源コードを抜いたりしないでください。

“UTOC Writing” の点滅前に電源が切れると、録音、編集が記録されません。また、点滅中に電源が切れたり振動があると、正しく記録されません。

“UTOC Writing” は通常の録音で約 10 秒、タイトル編集で最大約 60 秒表示されます。

よく出てくる MD 用語

トラック マーク TRACK MARK

録音部分に記録される「区切り」のことです。

ある区切りから次の区切りまでが 1 曲と数えられます。トラックマークは録音時に自動的に記録されたり、自分で自由につけることもできます。

トック TOC (Table of Contents)

MD には、音声信号を記録する領域とは別に、曲数や演奏時間などを記録する領域があり、そこに書き込まれた内容を TOC 情報といえます。

ユートック UTOC (User Table of Contents)

利用者が自由に書き換えられる TOC です。入力した文字や、編集した結果などを記録します。MD に UTOC 情報が書き込まれているとき、“UTOC Writing” と表示され、注意を促します。

マ・キング MARKING

録音中にトラックマークを記録することです。

本機が曲の変わり目を判断してマ・キングするほか、曲を聞きながら好みの位置に自分でマ・キングすることもできます。

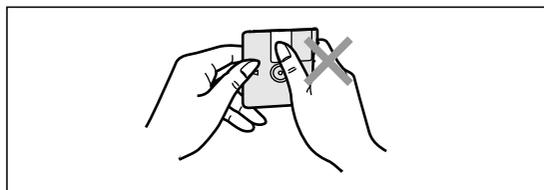
取扱上のおお願い

指定外の場所にラベルを貼らない

(また、ラベルやテープの糊がはみ出したり、はがしたあとのある MD は、故障の原因になりますので機器に入れしないでください。)

シャッターは開かない

(万一開いてしまったときは、すぐに閉じてください。中の円盤には、直接手をふれないでください。)

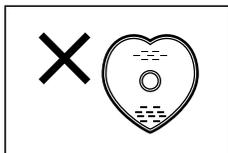


CDについて

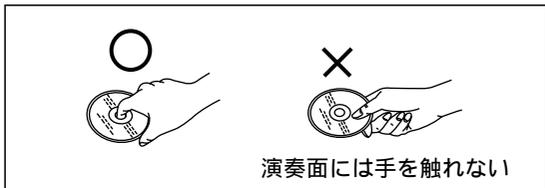


のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート形など特殊形状のCDはご使用にならないでください。(機器の故障の原因になります)

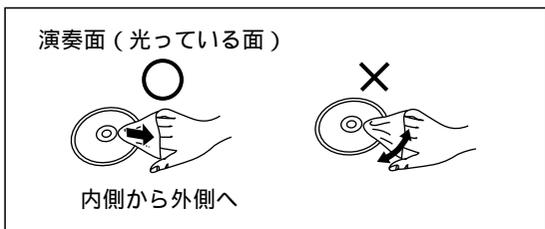


持ちかた



汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなどに、露がつくことがあります。その場合は乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のお願ひ

CDそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシールを貼らない
- (セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出していたり、はがしたあとがあるものは使わないでください。)
- 傷つき防止用のプロテクターなど当社指定以外の市販品は使わない

MD・CDの保管

- 次のような場所に置かない
- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

著作権

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより、私的録音保償金が含まれております。

お問い合わせ先：(社)私的録音補償金管理協会
☎ 03-5353-0336

放送やレコードその他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。

従って、それらから録音したMDやテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利(店のBGMなど)のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。

使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3502-6551
北海道支部	☎ (011) 221-5088
盛岡支部	☎ (0196) 52-3201
仙台支部	☎ (022) 264-2266
大宮支部	☎ (048) 643-5461
東京支部	☎ (03) 3562-4455
西東京支部	☎ (03) 3232-8301
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5286-1671
立川支部	☎ (0425) 29-1500
横浜支部	☎ (045) 662-6551
静岡支部	☎ (054) 254-2621
中部支部	☎ (052) 583-7590
北陸支部	☎ (0762) 21-3602
京都支部	☎ (075) 251-0134
大阪支部	☎ (06) 6244-0351
大阪北支部	☎ (06) 6244-7077
神戸支部	☎ (078) 322-0561
中国支部	☎ (082) 249-6362
四国支部	☎ (0878) 21-9191
九州支部	☎ (092) 441-2285
鹿児島支部	☎ (0992) 24-6211
那覇支部	☎ (098) 863-1228

お手入れ

本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

アルコールやシンナーは使わないでください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

MD、CDを良い音でお楽しみいただくために別売りの専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。

- 推奨品：MD レンズクリーナー(品番 RP-CL310)
- MD 録音ヘッドクリーナー(品番 RP-CL320)
- CD レンズクリーナー(品番 RP-CL510)

	Q (質問)	A (回答)	参照 ページ
他の 機器との 接続	手持ちのアナログプレーヤーを接続したい。	現在、アンプの「フォノ」または「プレーヤー」端子に接続している場合は、市販のフォノイコライザーアンプが必要です。 そのまま接続すると、増幅機能がないため音が小さくなります。	36
	有線放送を接続したい。	[AUX IN] 端子に接続します。	36
	TVを接続したい。	[AUX IN] 端子に接続します。 音声のみ本機でお楽しみいただけます。	36
	マイクを接続したい。	マイク端子はありません。	
MDの 録音と 演奏	録音した曲に上書きで録音したい。	MDはテープとは異なり、上書き録音はできません。 MDの録音残り時間が少ない場合は、ERASE機能で不要な曲を消してから録音してください。	38 26
	一度録音したMDに追加で録音したい。	自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、そのまま録音してください。頭出しは不要です。	
	録音中に、音量や音質を変えたらどうなる？	録音中に音量や音質を調整してスピーカーから出る音を変えても、録音される音には影響しません。 録音レベルは自動的に設定されます。	
	MDの残り時間を知りたい。	MD停止中や録音中・演奏中に[●DISPLAY/ ●DEMO]を押して、“MD Rem”を表示させる。	17
	長時間(モノラル)録音したい。	ラジオ放送のみできます。	22
	ステレオ/モノラル(長時間)再生はどうやって切り換えるの？	録音された状態によって、自動的に切り換わります。	
その他	引っ越ししても、そのまま使えるの？	東日本、西日本に関係なく使えます。	
	S.WOOFER(スーパーウーハー)が効かないんだけど？	S,WOOFERは、その音楽に含まれている低音の成分によって効果が異なります。 また、ヘッドホンでは十分な効果で聞くことができません。	

こんな表示が出たら

	表示	意味 または 処置
共通	ADJUST CLOCK	時計を合わせてください。
	ADJUST TIMER	タイマーの時刻を設定してください。
	CHANGE TIME	タイマーの開始時刻と終了時刻が同時刻になっています。終了時刻を変えてください。
	ERROR	操作が違います。
	UNLOCK	[OPT DIGITAL IN] 端子へオプティカルデジタルケーブルが正しく接続されていません。
MD 操作中	CAN NOT EDIT	他の機器で 100 文字を越えるタイトルをつけた MD は、本機でタイトル編集できません。
	CAN NOT、TITLE INPUT (交互に表示)	オート CD 録音中のタイトル入力は、一度しかできません。
	CAN'T MEMORY	転写元の MD のタイトルが記憶できていません。再度操作してください。
	DISC ERROR	MD に異常があるか、損傷しています。
	DISC FULL	MD のあき時間がたりません。
	DISC、PROTECTED(交互に表示)	MD が誤消去防止状態になっています。
	EJECT ERROR または LOAD ERROR	MD を出し入れしたときに異常が発生しました。自動的に電源が切れますので、MD を入れ直してください。
	EMERGENCY、STOP(交互に表示)	録音中に異常が発生しました。MD を入れ直してください。
	MD F26	MD の読み取りに問題があるかもしれません。一度電源を切 / 入してから MD を入れ直してください。 それでも同じ表示になる場合は、販売店にご相談ください。
	NOT DIVIDE	ディバイドできません。(MD の記録方式上の制約です。)
	PlaybackDISC	演奏専用 MD のため、録音や編集はできません。
	NOT COMBINE	コンバインできません。(MD の記録方式上の制約です。)
	TRACK xxx、PROTECTED、 ERASE xx??(交互に表示)	曲にプロテクト(保護)がかかっています。消去していいか確認してください。消去することはできます。
	RAMDISC ONLY	演奏専用 MD ではタイトルステーション機能は使えません。
	REC ERROR	録音中に異常が発生しました。表示中は音声は録音されていません。
	SCMS、CAN NOT COPY (交互に表示)	ビデオ CD や CD-ROM などからは録音できません。
	SELECT OVER	これ以上イレーズするトラックを選べません。
	TITLE FULL (約 2 秒点灯)	ディスクタイトルまたはトラックタイトルは、これ以上入力できません。
	TITLE FULL (点滅表示)	CD のタイトルを、本機にこれ以上記憶できません。
	TITLE OVER	録音中はこれ以上タイトル入力できません。
	TOC Reading	MD の情報を読み込み中です。この間は操作できません。
	TRACK NUMBER、 NOT EQUAL(交互に表示)	曲数の違う MD へはタイトルステーション機能は使えません。
	TRACK、PROTECTED (交互に表示)	消去ができないよう設定されているため、その曲は消去できません。
UTOO FULL	MD に情報を書き込める余白がありません。不要なタイトルや曲を消去してください。(UTOO FULL の状態ではディバイドも行えません。)	

必要なとき

こんな表示がでたら

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここを確認してください	参照 ページ
システム全体に共通	音が出ない。	音量が最小になっていませんか。[VOLUME] で調整してください。	11、13 15
	予約時刻になってもタイマーが動作しない。	電源が入っていませんか（おめざめ、留守録タイマー）。電源を切らないと動作しません。 表示（ⓈPLAY、ⓈREC、SLEEP）が点灯していますか。点灯させてください。	32 ~ 35
	電源「切」時に時計が表示されない。	ECO（節電）機能が「入」のときは表示されません。	8
	記憶させた放送局、タイマー予約、時刻が消えた。	再設定してください。メモリー保護のため、メモリー用乾電池を入れておくことをおすすめします。	6
	音は出ているが、表示パネルの照明が点灯しない。	コブラトップを手で開けていませんか。[COBRA TOP、OPEN] を押してください。	8
M D	演奏できない。	寒いところから急に暖かいところへ持ってきたときなどに、レンズ部に露が付く場合があります。1時間ほど待ってください。	
	録音できない。	演奏専用 MD を入れていませんか。 MD が誤消去防止状態になっていませんか。 すでに録音された時間または曲数（上限254曲）がいっぱいになっていませんか。 不要な曲があれば、消してから録音してください。 （MD はたとえ1秒の録音でも約2秒分の領域を使うため、短い曲を多く録音すると、演奏側の時間表示より録音時間が少し長くなります。）	38
	MD を入れても曲数などが表示されない。	MD 以外のモード（CD、ラジオなど）になっていませんか。MD の [] を押して、MD に切り換えてください。	
		MD が破損しているかもしれません。別の MD で確認してみてください。	
	MD を入れても自動的に引き込まれない。 また、入れるのに力がいる。	電源を入れ直してみてください。MD の排出中に無理な力を加えると、このようになる場合があります。	
コンパインやディバイドができない。 また、曲を消しても残り時間が増えない。	録音・消去を繰り返していると、録音データがしだいに細かく分断されていくため、左記のような状態になることがあります。（MD の記録方式上の制約です。） このときサーチを行うと、音が途切れたりすることがあります。		

	こんなときは	ここを確認してください	参照 ページ
C D	演奏できない。 CDを入れても曲数などが表示されない。	CDが表裏逆になっていませんか。 規格外のCDを使っていませんか。	12、39
		CDがひどく曲がったり傷ついたりしている場合は使用できません。	/
		寒いところから急に暖かいところへ持ってきたときなどに、レンズ部に露が付く場合があります。1時間ほど待ってください。	/
	特定の箇所が演奏できない。	CDが汚れている場合は、柔らかい布でふき取ってください。	39
ラ ジ オ	FMがよく受信できない。 雑音やひずみが多い。	ホイップアンテナの長さや向きを変えてみてください。	7
		テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源が入っている場合は、切ってみてください。	/
		送信所が遠い場合、または鉄筋ビルの中などでは電波が弱くなります。テレビのアンテナ、または音にひずみがある場合はより高感度のアンテナが、必要になる場合もあります。	36
	AMがよく受信できない。 雑音が多い。	AMループアンテナを接続していますか。 AMループアンテナの向きや位置を変えてみてください。	7
		テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源が入っている場合は、切ってみてください。	/
	アンテナのコードの近くに電源コードがある場合は、離してください。	/	
	受信状態が改善されない場合は、屋外アンテナを設置する方法もあります。	36	
	テレビ放送が受信できない。	ラジオはFMバンドになっていますか。 テレビは1～3チャンネルの音声のみ、FMバンドで受信可能です。	15
リ モ コ ン	リモコンが動かない。	乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。 乾電池が消耗している場合は、新しい乾電池と取り替えてください。	7
		本機との間に障害物はありませんか。	7
		リモコンは省電力設計されているため、ジョグダイヤルを回しても動作しないことがあります。その場合は、他のボタン([VOLUME]など)を一度押してから、操作してください。	/

本体 (操作部)

録音操作部
(⇨ 17、23 ページ)

ジョグダイヤル
さまざまな選択操作

プログラム
PROGRAM、
ENTER ボタン
各種設定操作の
決定時

タイトルエリア
MD に文字を入力するとき
に使用します。(⇨ 28 ページ)

タイマー操作部
(⇨ 32 ページ)

MD EDIT (編集) ボタン (⇨ 24 ページ)

TRACK MARK ボタン (⇨ 17 ページ) FM MODE ボタン (⇨ 15 ページ)

表示部
(⇨ 右ページ)

エリ
ア
AREA (エリア
バンク) ボタン
(⇨ 21 ページ)

ディス
プレイ
● DISPLAY / ● DEMO (表示/デモ)
ボタン (⇨ 8、17、35 ページ)

タイト
ルステ
ーション
TITLE STATION ボタン
(⇨ 30 ページ)

数字ボタン

音質切
換ボタ
ン
(⇨ 11 ページ)

MD 挿入口

コブ
ラト
ップ
COBRA TOP
オープン
クロー
ズ
OPEN、CLOSE
(コブラトップ開閉) ボタン
(⇨ 8 ページ)

メイン
操作部
演奏、
停止
などよ
く使
う操
作

CD ト
レイ

▲ CD OPEN/CLOSE (CD ト
レイ
開閉) ボタン (⇨ 13 ページ)

▲ MD EJECT (MD 取り出し)
ボタン (⇨ 11 ページ)

ボリ
ュー
ム
VOLUME (音量) ボタン (⇨ 11 ページ)

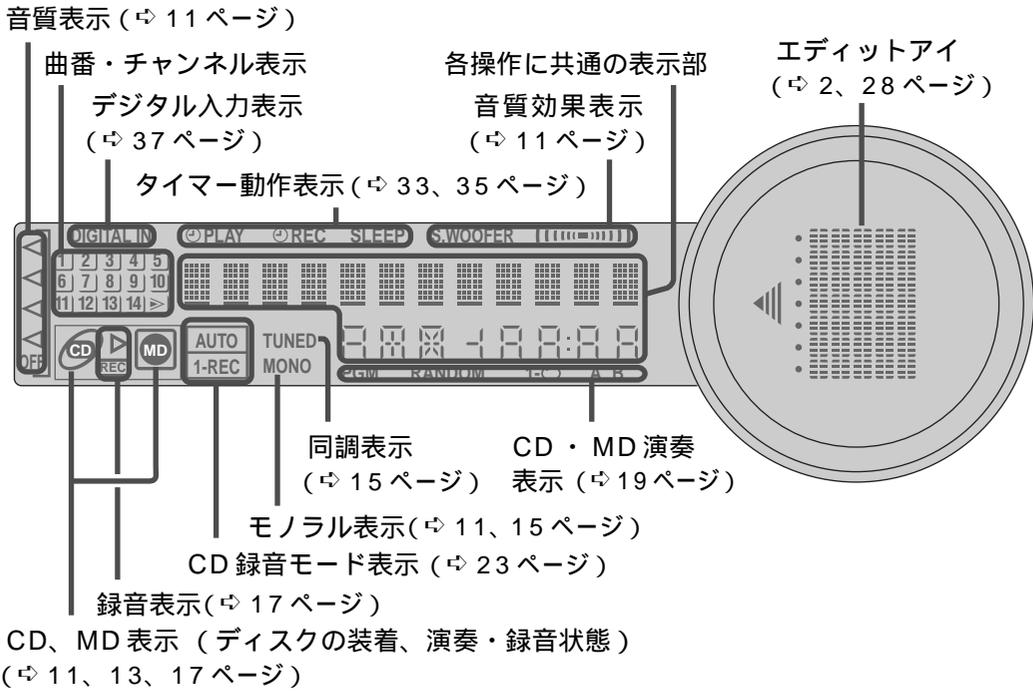
⏻ / ⏻、POWER (電源) ボタン (⇨ 9 ページ)

⏻ / ⏻ (スタンバイ 赤色 / 電源「入」 緑色) ランプ (⇨ 6、9 ページ)

タイ
マー
TIMER ランプ
タイ
マー
を設
定し
てい
ると
きに
点灯
(⇨ 32 ページ)

エ
コ
ECO (節電) ボタン (⇨ 9 ページ)

本体 (表示部)



リモコン

●のボタン以外は本体の同様の名前のボタンと同じ働きをします。

POWER (電源) ボタン (⇨ 9 ページ)

スリープ **SLEEP** (おやすみ) タイマーボタン (⇨ 33 ページ)

スクロール **SCROLL** ボタン (⇨ 35 ページ)

メイン操作部

FM MODE ボタン (⇨ 15 ページ)

モード

ジョグダイヤル
ENTER ボタン

メイン操作部

コブラトップ
COBRA TOP
オープン クローズ
OPEN、CLOSE
ボタン (⇨ 8 ページ)

ディスプレイ
DISPLAY ボタン
(⇨ 35 ページ)

CD、MD 応用操作部
リピート、ランダム、プログラムプレイなど
(⇨ 19、23、37 ページ)

タイトルエリア (⇨ 28 ページ)

音質切換ボタン (⇨ 11 ページ)

ボリューム
VOLUME (音量) ボタン (⇨ 11 ページ)

必要なとき

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は・・・

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品でお困りの場合は...

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!

その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼される時

40～43ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、パーソナルMDシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル/パナソニック

お客様ご相談センター

パナは 365日
0120-878-365

フリーダイヤル(料金無料)

365日/受付9時～20時

International Customer Care Center

ナショナル/パナソニック 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・観光客向け製品)についてのご相談は

TOKYO ☎(03)3256-5444

OSAKA ☎(06)6645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0199

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 ☎ (011)894-1251
札幌市厚別区厚別南
2丁目17-7

旭川 ☎ (0166)31-6151
旭川市2条通2丁目
左1号

帯広 ☎ (0155)33-8477
帯広市西19条南
1丁目7-11

函館 ☎ (0138)48-6631
函館市西栞楼589番地
241(函館流通卸
センター内)

東北地区

青森 ☎ (0177)39-9712
青森市大字八ッ役
字矢作1-37

秋田 ☎ (018)826-1600
秋田市御所野湯本
2丁目1-2

岩手 ☎ (019)639-5120
盛岡市羽場13地割
30-3

宮城 ☎ (022)375-2512
仙台市泉区市名坂
字清水端59-2

山形 ☎ (023)641-8100
山形市流通センター
3丁目12-2

福島 ☎ (0243)34-1301
福島県安達郡本宮町
字南/内65

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450
宇都宮市中央1丁目
8-13

群馬 ☎ (027)352-1217
高崎市萩原町沖中
205-18

水戸 ☎ (029)225-0119
水戸市柳河町309-2

つくば ☎ (0298)64-8090
つくば市花畑2丁目
8-1

埼玉 ☎ (048)728-8960
桶川市赤堀2丁目4-2

千葉 ☎ (043)208-6011
千葉市中央区
星久喜町172

船橋 ☎ (047)334-5111
船橋市本中山6丁目
11-7

柏 ☎ (0471)63-8905
柏市北柏1丁目6-6

東京 ☎ (03)5477-9780
東京都世田谷区宮坂
2丁目26-17

山梨 ☎ (0552)22-5171
甲府市下飯田2丁目
1-27

神奈川 ☎ (045)847-9720
横浜市港南区日野
5丁目3-16

新潟 ☎ (025)286-7725
新潟市東明1丁目
8-14

中部地区

石川 ☎ (076)294-2683
石川県石川郡野々市町
稲荷3丁目80

富山 ☎ (0764)32-8705
富山市寺島1298

福井 ☎ (0776)54-5606
福井市開発4丁目112

長野 ☎ (0263)58-0073
松本市大字笹賀
7600-7

静岡 ☎ (054)287-9000
静岡市西島765

名古屋 ☎ (052)819-0225
名古屋瑞穂区
塩入町8-10

岡崎 ☎ (0564)55-5719
岡崎市岡町南久保28

岐阜 ☎ (058)323-6010
岐阜県本巣郡北方町
高屋太子2丁目30

高山 ☎ (0577)33-0613
高山市花岡町3丁目82

三重 ☎ (059)255-1380
久居市森町字北谷
1920-3

近畿地区

滋賀 ☎ (077)582-5021
守山市勝部町6丁目
2-1

京都 ☎ (075)672-9636
京都市南区
上鳥羽石橋町20-1

大阪 ☎ (06)6359-6225
大阪市北区本庄西
1丁目1-7

奈良 ☎ (0743)59-2770
大和郡山市椎木町
404-2

和歌山 ☎ (0734)75-1311
和歌山市中島499-1

兵庫 ☎ (078)272-6645
神戸市中央区
琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区

鳥取 ☎ (0857)26-9695
鳥取市安長295-1

米子 ☎ (0859)34-2129
米子市米原4丁目
2-33

松江 ☎ (0852)23-1128
松江市西津田2丁目
10-19

出雲 ☎ (0853)21-3133
出雲市渡橋町416

浜田 ☎ (0855)22-6629
浜田市下府町
327-93

岡山 ☎ (086)292-1162
岡山県瀬郷早島町
矢尾807

広島 ☎ (082)295-5011
広島市西区南観音
8丁目13-20

山口 ☎ (0839)86-4050
山口市鑄銭司
字鑄銭司団地北
447-23

四国地区

香川 ☎ (087)868-9477
高松市勅使町152-2

徳島 ☎ (0886)98-1125
徳島県板野郡北島町
鯛浜字かや108

高知 ☎ (0888)66-3142
南国市岡豊町中島
331-1

愛媛 ☎ (089)971-2144
松山市土居田町
750-2

九州地区

福岡 ☎ (092)593-9036
春日市春日公園
3丁目48

佐賀 ☎ (0952)26-9151
佐賀市本庄町
大字本庄896-2

長崎 ☎ (095)830-1658
長崎市東町1949-1

大分 ☎ (097)556-3815
大分市萩原4丁目
8-35

宮崎 ☎ (0985)85-6530
宮崎県宮崎郡清武町
下加納366-2

熊本 ☎ (096)367-6067
熊本市健軍本町12-3

天草 ☎ (0969)22-3125
本渡市港町18-11

鹿児島 ☎ (099)250-5657
鹿児島市与次郎
1丁目5-33

大島 ☎ (0997)53-5101
名瀬市矢之脇町
10-5

沖縄地区

沖縄 ☎ (098)877-1207
浦添市城間4丁目23-11

保証とアフターサービス

必要なとき

よくお読みください

主な仕様

ラジオ

受信周波数	
FM	: 76.0 ~ 90.0MHz (TV1ch ~ 3ch)
AM	: 522 ~ 1629kHz (9kHz ステップ)

MD デッキ

記録方式	: 磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	: 半導体レーザー (λ=780nm) による非接触光学式
サンプリング周波数	: 44.1kHz
圧縮/伸張方式	: ATRAC方式
チャンネル数	: 2チャンネル (ステレオ)
ワウ・フラッター	: 測定限界以下
サンプリングレートコンバータ	: 48kHz、44.1kHz、32kHz (自動切替)

CD プレーヤー

サンプリング周波数	: 44.1kHz
複合化	: 16ビット直線
光源	: 半導体レーザー (波長780nm)
チャンネル数	: 2チャンネル (ステレオ)
ワウ・フラッター	: 測定限界以下
DAコンバーター	: MASH (1ビットDAC)

リモコン

電源	: DC3V (単3形乾電池2個)
最大外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	: 56×179.5×26.7mm (EIAJ)
質量	: 118g (乾電池を含む)

時計/メモリー

電源	: DC6V (単3形乾電池4個)
電池持続時間	: 約1年間 (別売りナショナル乾電池ネオ《黒》R6PU使用時)



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

共通

スピーカー	
フルレンジ	: 8cm / 6、2個
スーパーウーハ-	: 8cm / 6、1個
入力端子	
OPT DIGITAL IN	: デジタル (光)
AUX IN	: ステレオ (M3)
NORMAL	: -10±2dBV
HIGH	: -14±2dBV
出力端子	
PHONES	: ステレオ (M3)
実用最大出力	: 総合 15W (EIAJ)
電源	: AC100V、50/60Hz
消費電力	: 35W
最大外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	: 560×150×310mm (EIAJ)
コプラトップ「開」時の高さ	: 230mm
質量	: 約6.0kg (乾電池なし) : 約6.1kg (乾電池を含む)

注) 乾電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電源オフ時の消費電力	ECO機能「入」の場合: 0.9W ECO機能「切」の場合: 3.6W
------------	--

本機はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

愛情点検

長年ご使用のパーソナルMDシステムの点検を!



こんな症状はありませんか

- ・煙が出たり、異常なおいや音がする
- ・音が出ないことがある
- ・正常に動作しないことがある
- ・商品に破損した部分がある
- ・その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ () -	お買い上げ日	年 月 日
お客様 ご相談窓口	☎ () -	品番	RX-MDX7

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部
〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

RQT4869-S
F1298E2029 (D)